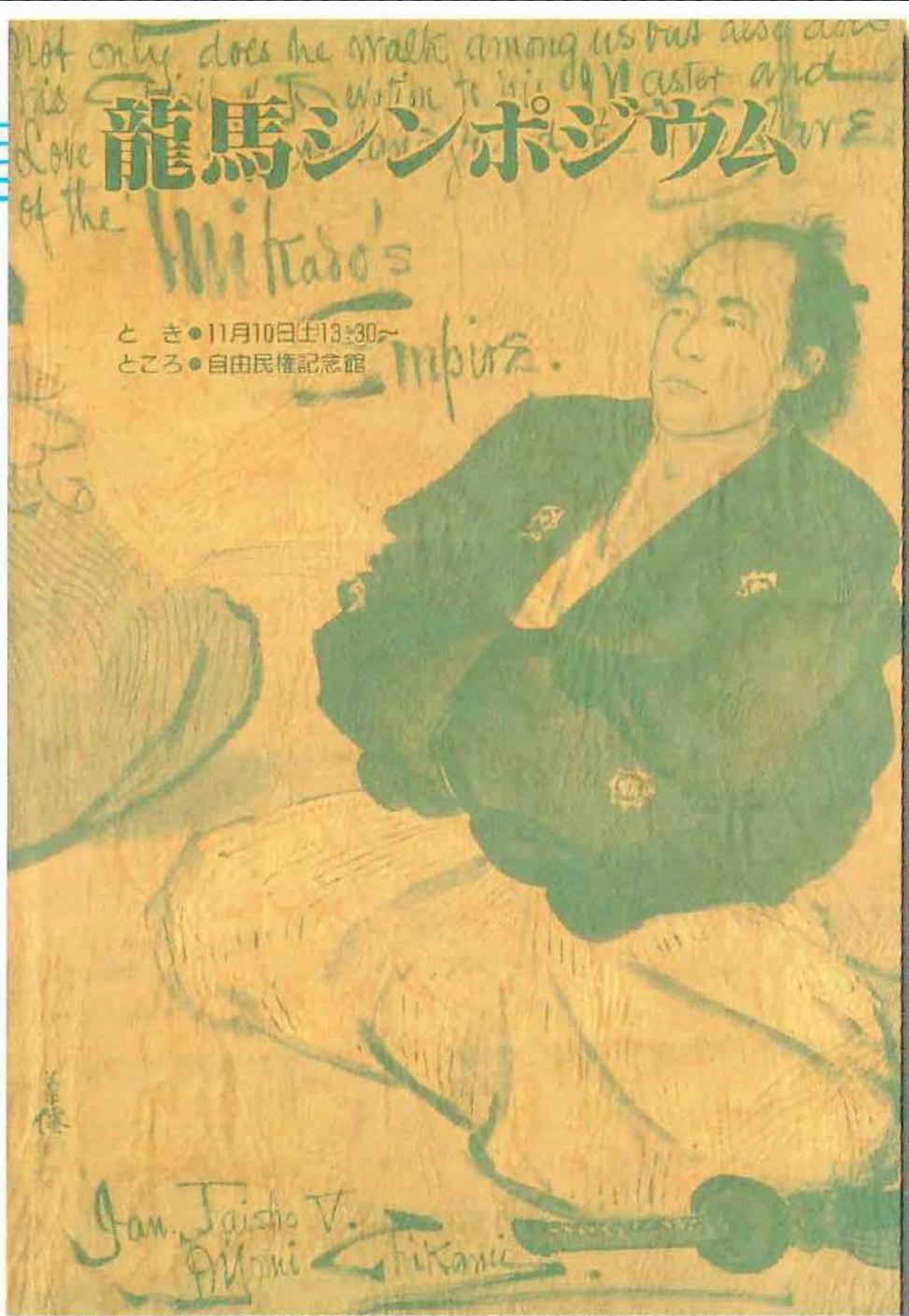




## 第1回「龍馬シンポジウム」

- ・主催 龍馬まつり実行委員会
- ・期間 平成元年11月11日～12日（高知市）
- ・会場 国民宿舎桂浜荘
- ・参加者50名

\* 第1回の「全国龍馬ファンの集い」は第16回龍馬まつりの一環としてシンポジウムとして開催されました。大会冊子もなく、ポスターに小さく「シンポジウム」と書かれています。参加者は50名。まさに龍馬ファンの集い「はじまる」です。

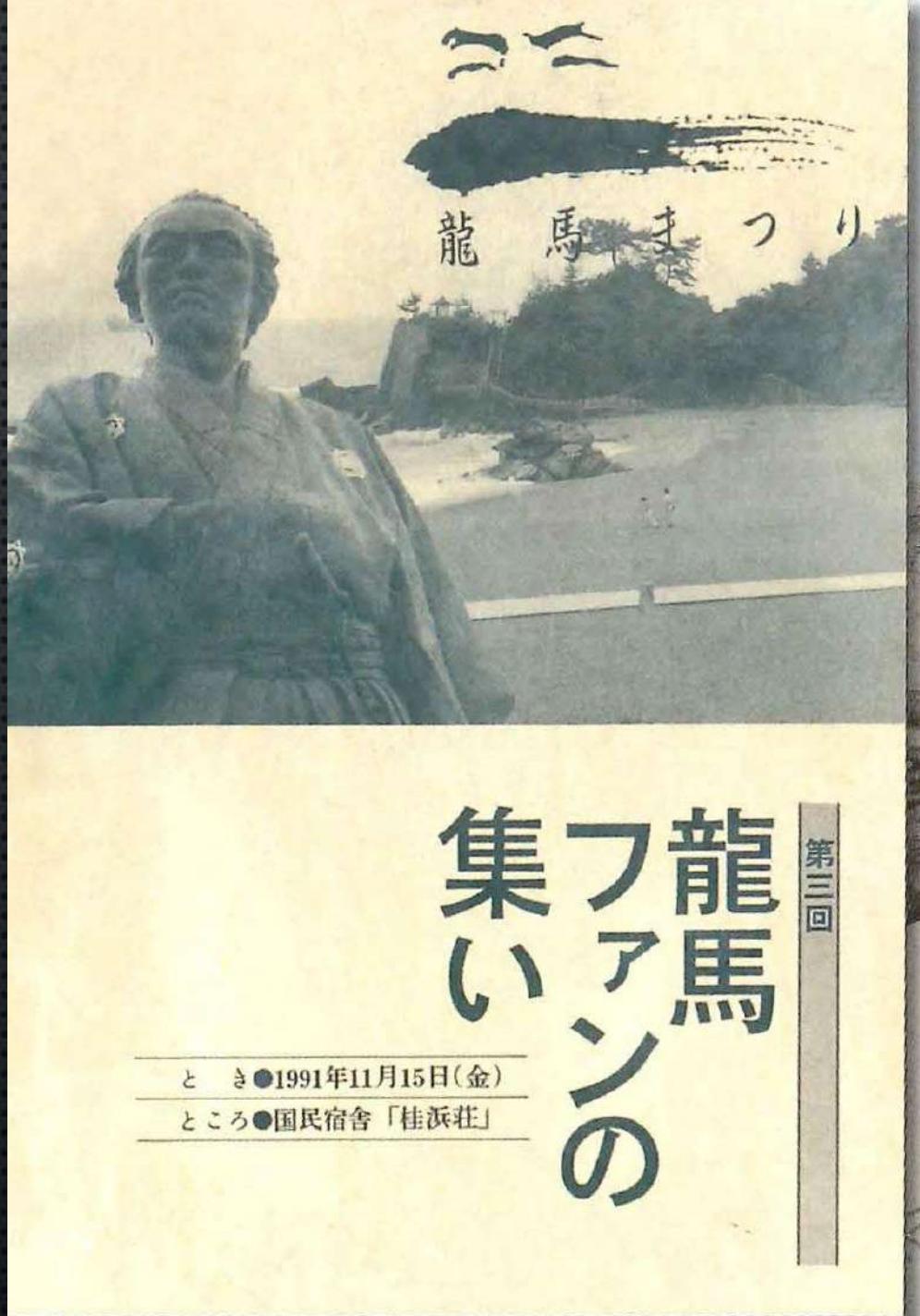


第2回「龍馬シンポジウム」

- ・主催龍馬まつり実行委員会
- ・期間平成2年11月10日～12日(高知市)
- ・会場自由民権記念館
- ・参加者約200名

※第2回も第17回龍馬まつりの一環としてシンポジウムが開催されました。

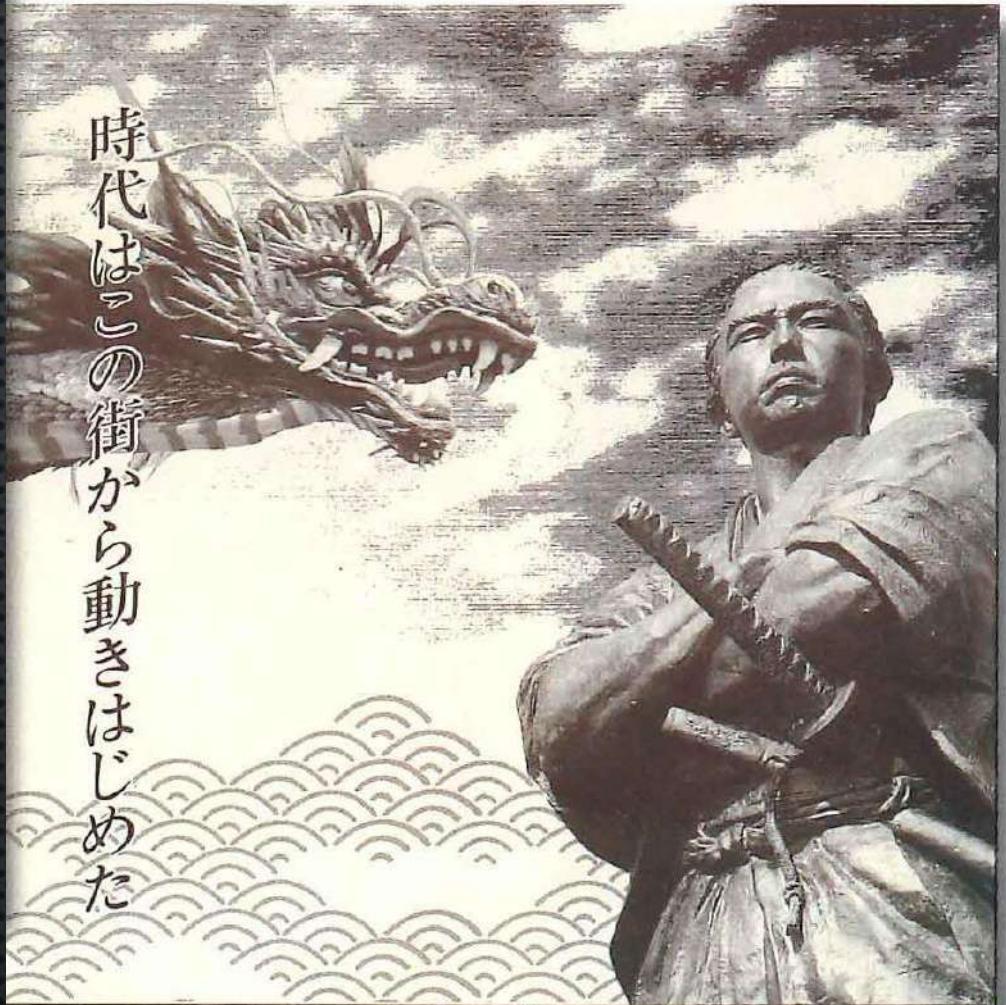
ポスターに初めて「龍馬シンポジウム」と龍馬の文字がでています。大会冊子が初お目見えです。



### 第3回「龍馬ファンの集い」

- ・主催 龍馬まつり実行委員会
- ・期間 平成3年11月15日～17日（高知市）
- ・会場 国民宿舎桂浜荘
- ・参加者100名

※ 第3回も龍馬まつりの一環として開催されておりますが、初めて「龍馬ファンの集い」の名称が使われました



## 「全国龍馬ファンの集い」長崎大会

■テーマ 龍馬が見た“長崎”から考える

■日 程 10月31日(土)午後2時から

全体会議・交流会／ヤタロウイン

記念講演：越中哲也先生（純心女子短期大学教授）

11月1日(日)午前8時45分から

史跡めぐりウォークラリー

市内4コース（花月、坂本龍馬像、龜山社中など）

主 催 「全国龍馬ファンの集い」長崎大会実行委員会

共 催 長崎幕末連合（龜山社中ば活かす会・長崎幕末会・長崎龍馬会）

後 援 長崎県教育委員会・長崎市・長崎市教育委員会・長崎県観光連盟・長崎市観光協会

伊良林校区連合自治会・長崎ネットワーク市民の会・NHK・NBC・KTN・NCC・NIB

FIM長崎・長崎新聞社・朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞社・西日本新聞社・JRT九州

長崎自動車

問い合わせ/針屋 武士(☎0958-23-2443) 藤田 駿(☎0958-25-4825) 事務局/〒850 長崎市小菅町20-5 馬渡商店

## 第4回「全国龍馬ファンの集い」長崎大会

- ・主催 全国龍馬ファンの集い 長崎大会実行委員会
- ・期間 平成4年10月31日～11月1日
- ・会場 ホテルヤタロウイン（長崎市）
- ・参加者約200名

※「龍馬ファンの集い」初の脱藩は、龍馬とゆかりの深い長崎市。

今回から「全国龍馬ファンの集い」の名称となりました。

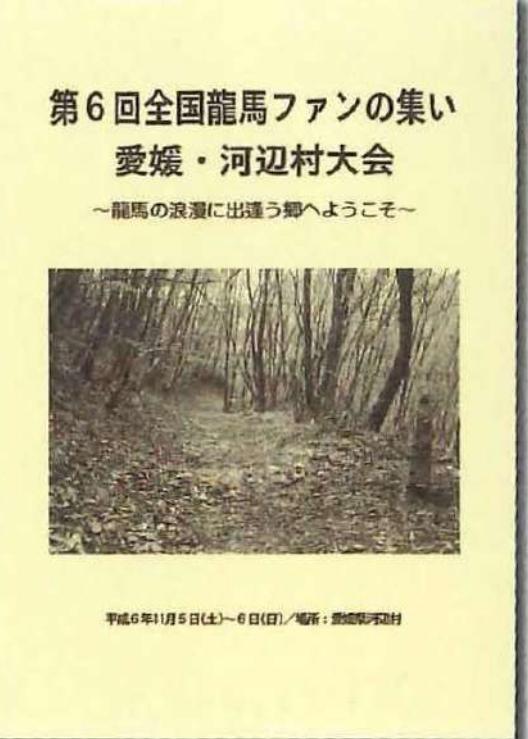
これより2年に一度、全国各地で大会が開催されることになります。



## 第5回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 龍馬まつり実行委員会
- ・期間 平成5年11月13日～11月15日（高知市）
- ・会場 NTT プラザ高知
- ・参加者約160名

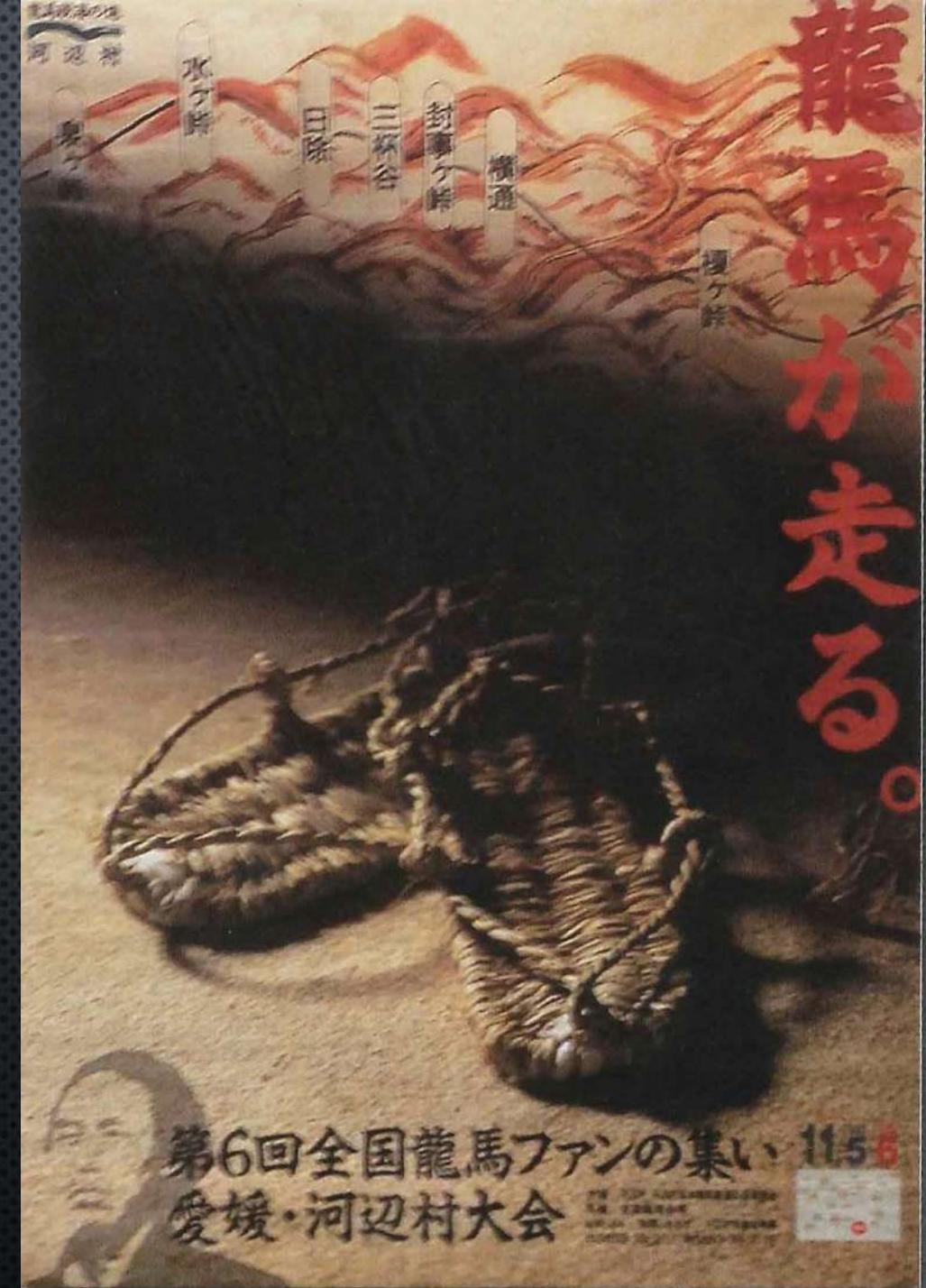
※龍馬まつりの一環として開催。  
大交流会では龍馬仮装大会も開催されました。

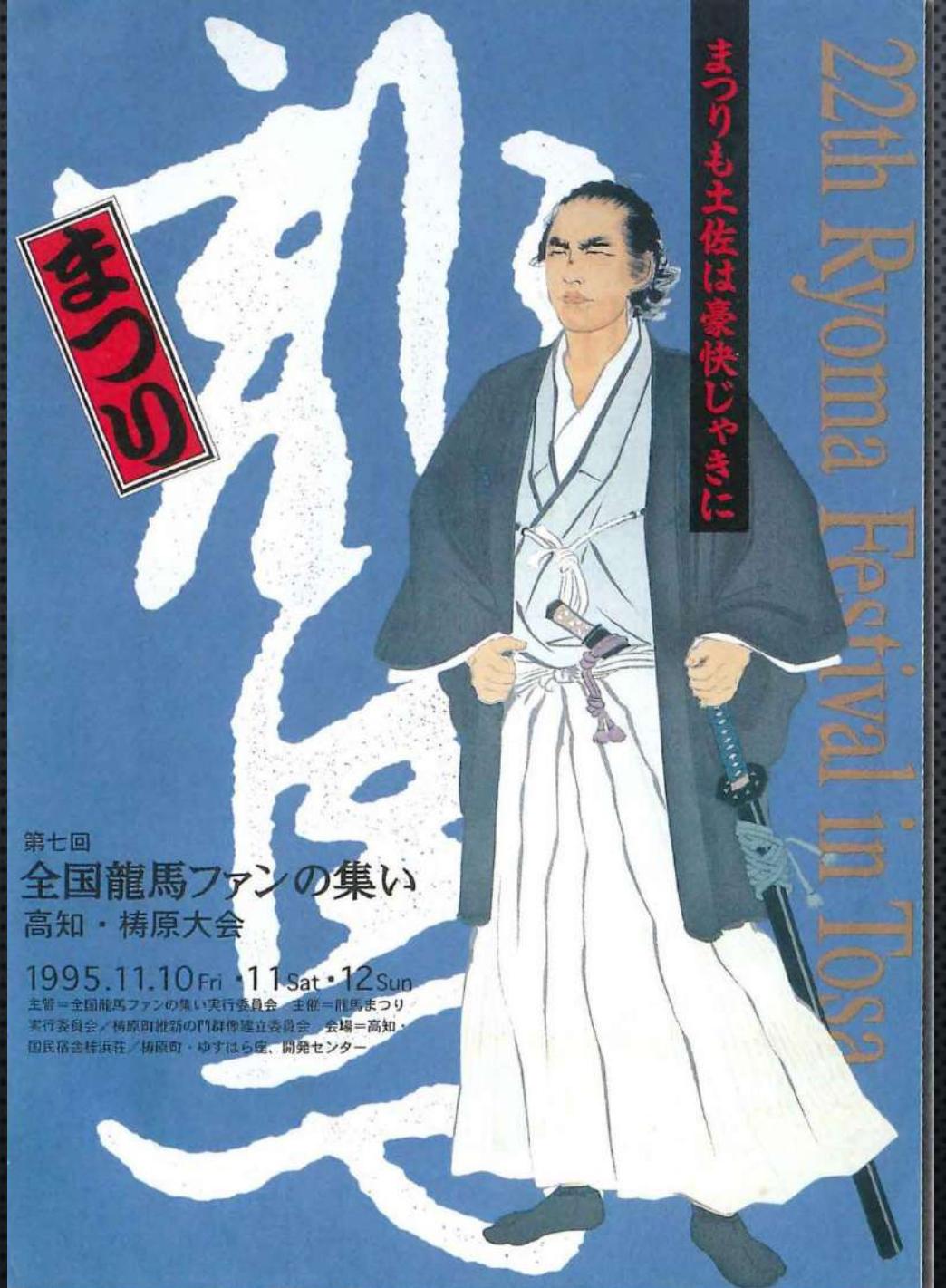


第6回「全国龍馬ファンの集い」愛媛・河辺村大会

- ・主催 愛媛県河辺村坂本龍馬脱藩の道保存会
- ・期間 平成6年11月5日～11月6日（愛媛県・河辺村）
- ・会場 河辺村地域活性化センター
- ・参加者約120名

※2回目の脱藩はまさしく脱藩の道、愛媛県・河辺村  
(現・愛媛県大洲市河辺)  
エキスカーションには脱藩の道体験も。  
龍馬は何を思いながらこの道を歩いたのか。





第七回  
全国龍馬ファンの集い  
高知・梼原大会

1995.11.10 Fri - 11 Sat - 12 Sun

主催=全国龍馬ファンの集い実行委員会、主催=龍馬まつり  
実行委員会、梼原町維新の門群像建立委員会、会場=高知、  
国民宿舎桂浜荘／梼原町、ゆすはら座、開発センター

## 第7回「全国龍馬ファンの集い」高知・梼原大会

- ・主催 龍馬まつり実行委員会
- ・期間 平成7年11月10日～11月12日（梼原町）
- ・会場 国民宿舎桂浜荘・ゆすはら座開発センター
- ・参加者約160名

※高知市と梼原町と2会場で開催された大会。  
前年に続き脱藩の道を歩きました。  
「維新の門群像」除幕式にも参加しました。

■第8回龍馬まつり■

「全国龍馬ファンの集い」北海道大会

龍馬の夢 ゆかりの地 浦臼でおあいしましよう！



日時：平成8年7月27日(土)／場所：浦臼町農村センター他

全国龍馬ファンの集い北海道大会実行委員会

北海道／北海道高知県人会／浦臼町／北海道新聞滝川支局／北海タイムス滝川支社／朝日新聞旭川支局／N H K 滝川報道室／毎日新聞滝川通信部／読売新聞滝川通信部／他

第8回「全国龍馬ファンの集い」北海道大会

- ・主催 全国龍馬ファンの集い北海道大会実行委員会
- ・期間 平成8年7月27日（北海道浦臼町）
- ・会場 浦臼町農村センター
- ・参加者約300名

※ 龍馬ファンの集いは、いよいよ龍馬が夢見た北の大地、北海道へ。

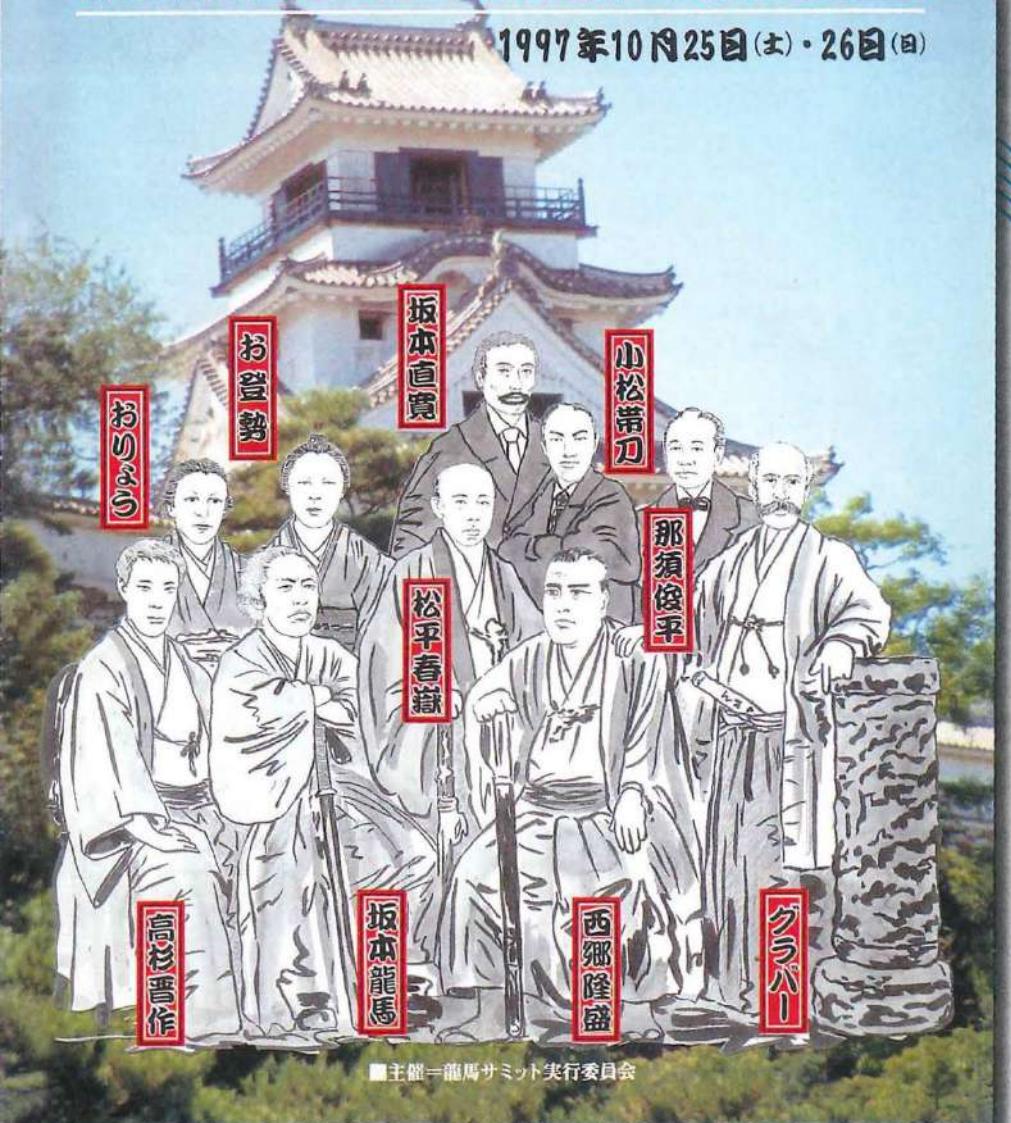
坂本直寛ゆかりの地、浦臼町での開催となりました。後年に高知から入植したよさこいソーラン踊りの披露もありました。

坂本龍馬没後130年記念

# 龍馬サミット in 土佐

「21世紀の人づくり～幕末維新の先人に学ぶ～」

1997年10月25日(土)・26日(日)



## 第9回「龍馬サミットIN 土佐」

- ・主催 龍馬サミット実行委員会
- ・期間 平成9年10月25日～26日（高知市）
- ・会場 三翠園ホテル
- ・参加者約800名

※ 坂本龍馬没後130年を記念して大々的に行われた龍馬サミットの中で開催されました。龍馬の夢を追いかけて太平洋をクルージングする「龍馬一日海援隊」も開催され、大いに賑わいました。

## 第10回「全国龍馬ファンの集い」荒尾大会

- ・主催 全国龍馬ファンの集い 荒尾大会実行委員会
- ・期間 平成10年11月21日～22日（熊本県荒尾市）
- ・会場 荒尾総合文化センター
- ・参加者約600名

※ 龍馬ファンの集いは、横井小楠生誕の地、熊本へ。  
交流会ではお龍さんコンテストも開催されました。



龍馬の精神を21世紀へ



第十一回 全国龍馬ファンの集い

高知大会

平成11年10月9日(土)・10日(日)

第11回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

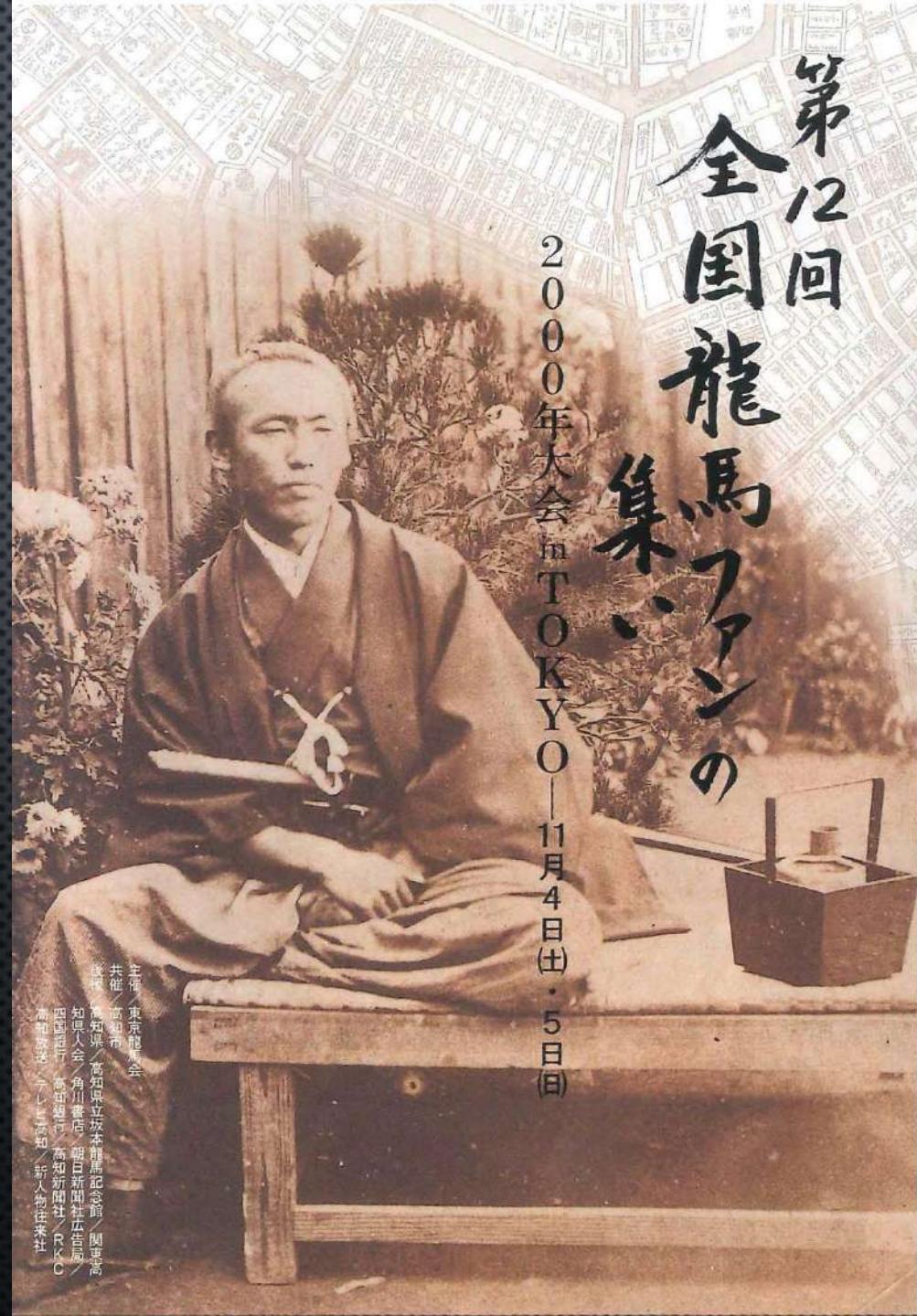
- ・主催 第11回全国龍馬ファンの集い実行委員会
- ・期間 平成11年11月9日～10日（高知市）
- ・会場 高知追手前高校芸術ホール
- ・参加者約300名

※今回の目玉は高校生による創作劇  
「MY DEAR RYOMA」。  
交流会は桂浜で開催。  
桂浜の龍馬さんと酒を酌み交わしました。

## 第12回「全国龍馬ファンの集い」東京大会

- ・主催 東京龍馬会
- ・期間 平成12年11月4日～5日（東京都）
- ・会場 アルカディア市ヶ谷
- ・参加者約550名

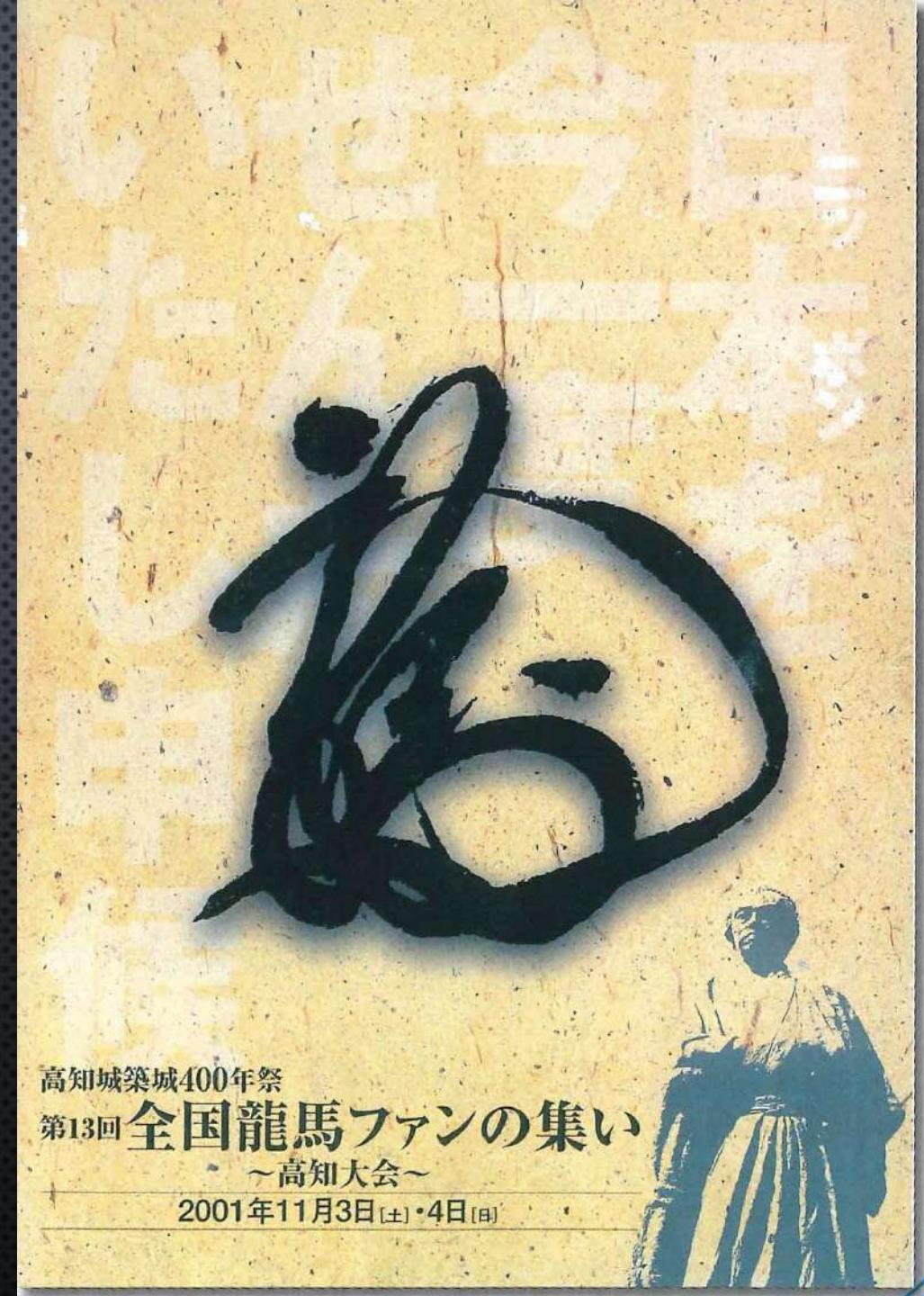
※ 2000年のファンの集いは龍馬が修業した花のお江戸にての開催。  
発見された龍馬の幻の手紙について熱い議論が交わされました。

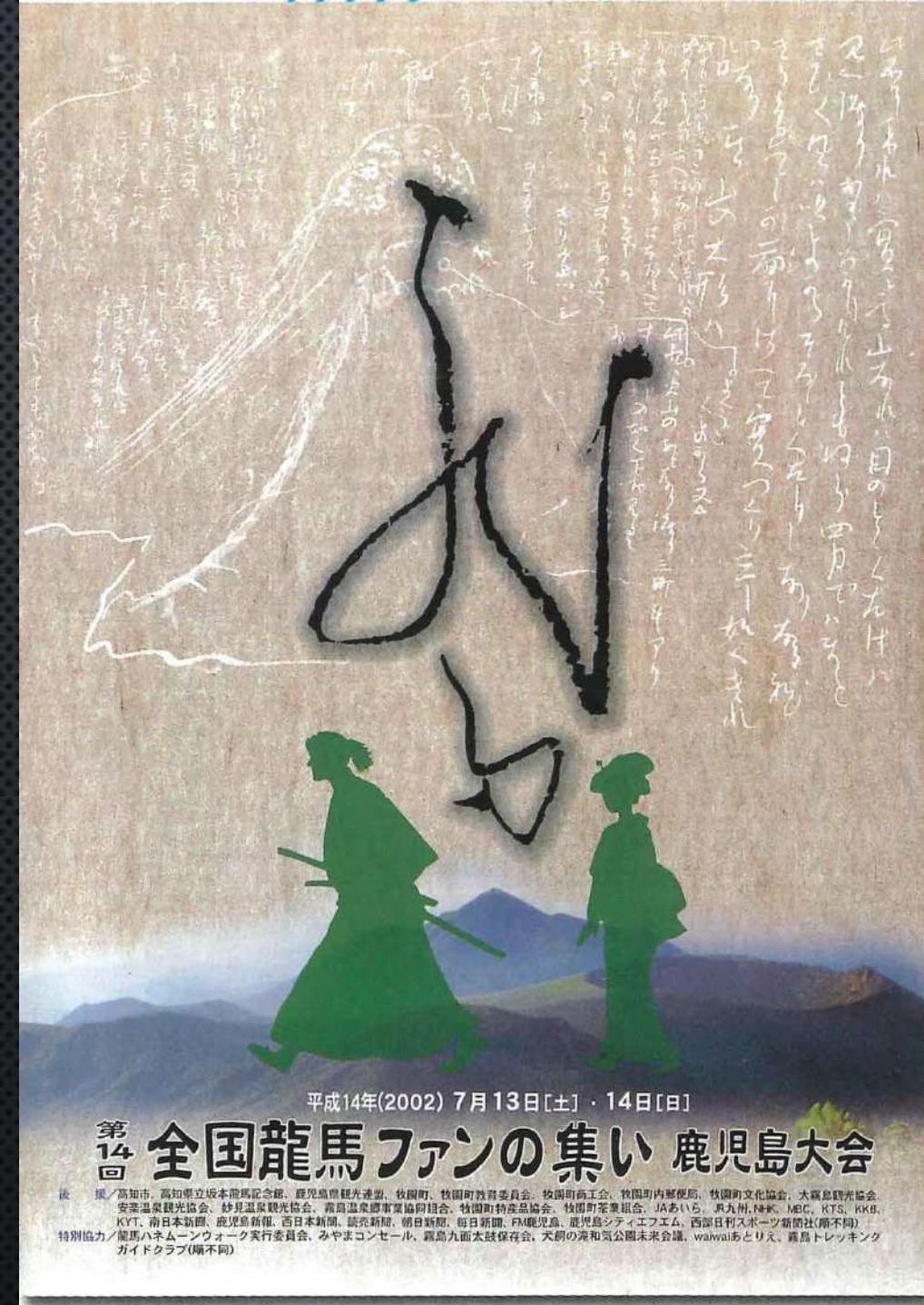


## 第13回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 第13回全国龍馬ファンの集い実行委員会、高知市
- ・期間 平成13年11月13日～14日（高知市）
- ・会場 高知県人権啓発センター6階ホール
- ・参加者約300名

※ 21世紀最初の全国龍馬ファンの集い。  
高知城築城400年の年でもありました。  
登城することのできなかった龍馬の思いや如何に。





平成14年(2002) 7月13日[土]・14日[日]

## 第14回 全国龍馬ファンの集い 鹿児島大会

後援／高知市、高知県立坂本龍馬記念館、鹿児島県観光公団、牧園町、牧園町教育委員会、牧園町商工会、牧園町内郵便局、牧園町文化協会、大霧島観光協会、安楽温泉観光協会、霧島温泉郷事業者協同組合、牧園町特産品組合、牧園町茶業組合、JAあいら、JR九州、NKK、MBC、KTS、KKB、KVT、南日本新聞、鹿児島新聞、西日本新聞、読売新聞、毎日新聞、FM鹿児島、鹿児島シティエフエム、西部日刊スポーツ新聞社(順不同)  
特別協力／龍馬ハネムーンウォーク実行委員会、みやまコンセール、霧島九面太鼓保存会、大崩の滝和気公園未来会議、wahwahあたりえ、霧島トレッキングガイドクラブ(順不同)

## 第14回「全国龍馬ファンの集い」鹿児島大会

- ・主催 第14回全国龍馬ファンの集い鹿児島大会実行委員会
- ・期間 平成14年7月13日～14日（鹿児島県）
- ・会場 みやまコンセール
- ・参加者約700名

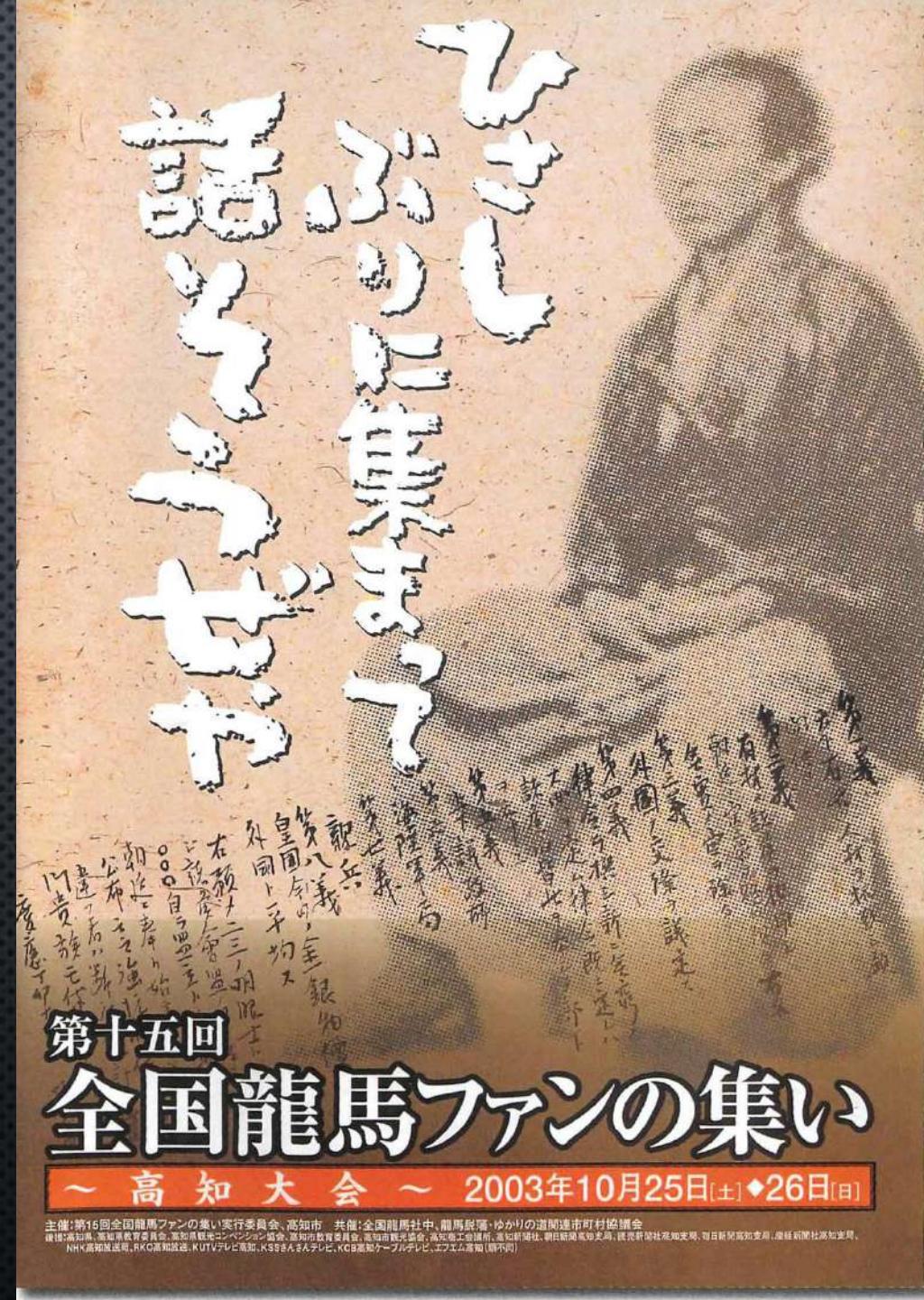
※ 龍馬とお龍の日本最初の新婚旅行の地へ。  
龍馬が刀傷を癒した霧島の地で全国の龍馬ファンが交流。

## 第15回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 第15回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会  
高知市
- ・期間 平成15年10月25日～26日（高知市）
- ・会場 高知市文化プラザ「かるぽーと」
- ・参加者約350名

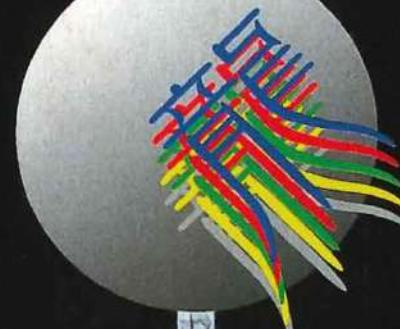
※ 幕末の志士たちの末裔が集まりシンポジウムが開催されました。

なおこの年に高知空港の愛称が「高知龍馬空港」に。  
個人の名前のついた空港は日本初。



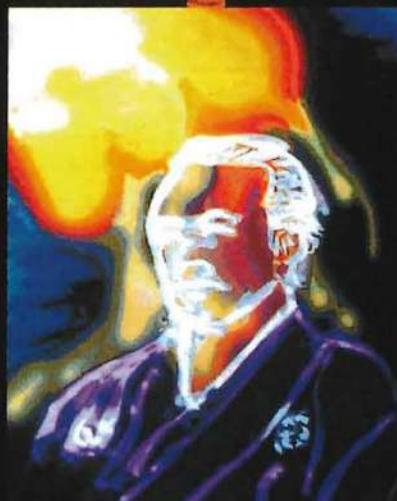
いま京都に進る  
龍馬の夢

■主催 特定非営利活動法人 京都龍馬会  
<http://www.ryoma-kyoto.jp/>  
■共催 全国龍馬社中



THE INTERNATIONAL RYOMA MEETING IN KYOTO

第16回 全国龍馬ファンの集い・京都大会



© Light Painting Jimmy Nishimura

Jimmy Nishimura ジミー 西村 京都市生 ライトペインティングアーティスト（光絵師）闇の中に「魂」を光で描く 2003.11.15 「夢の龍馬」（株）秋江彩美術製作を霊山歴史館に寄贈

## 第16回「全国龍馬ファンの集い」京都大会

- ・主催 第16回全国龍馬ファンの集い京都大会実行委員会
- ・期間 平成16年10月2日～3日（京都市）
- ・会場 東映太秦映画村
- ・参加者約300名

※ 龍馬が活躍し、その命を使い切った京都へ。  
龍馬ゆかりの史跡を全国の龍馬ファンと巡りました。

17

# 全国龍馬ファンの集い

第十七回



2005年  
10月15日土・16日日

◆「本大会」13:00～17:00  
会場:高知市文化プラザかるぽーと

・開会式 ..... 13:00～13:30  
・龍馬サミット ..... 13:30～15:00  
・各龍馬会の活動報告 ..... 15:10～17:00

◆「懇親会」18:00～20:00  
会場:得月楼

15日 16日 ◆「龍馬ゆかりの地めぐり」(オプション)

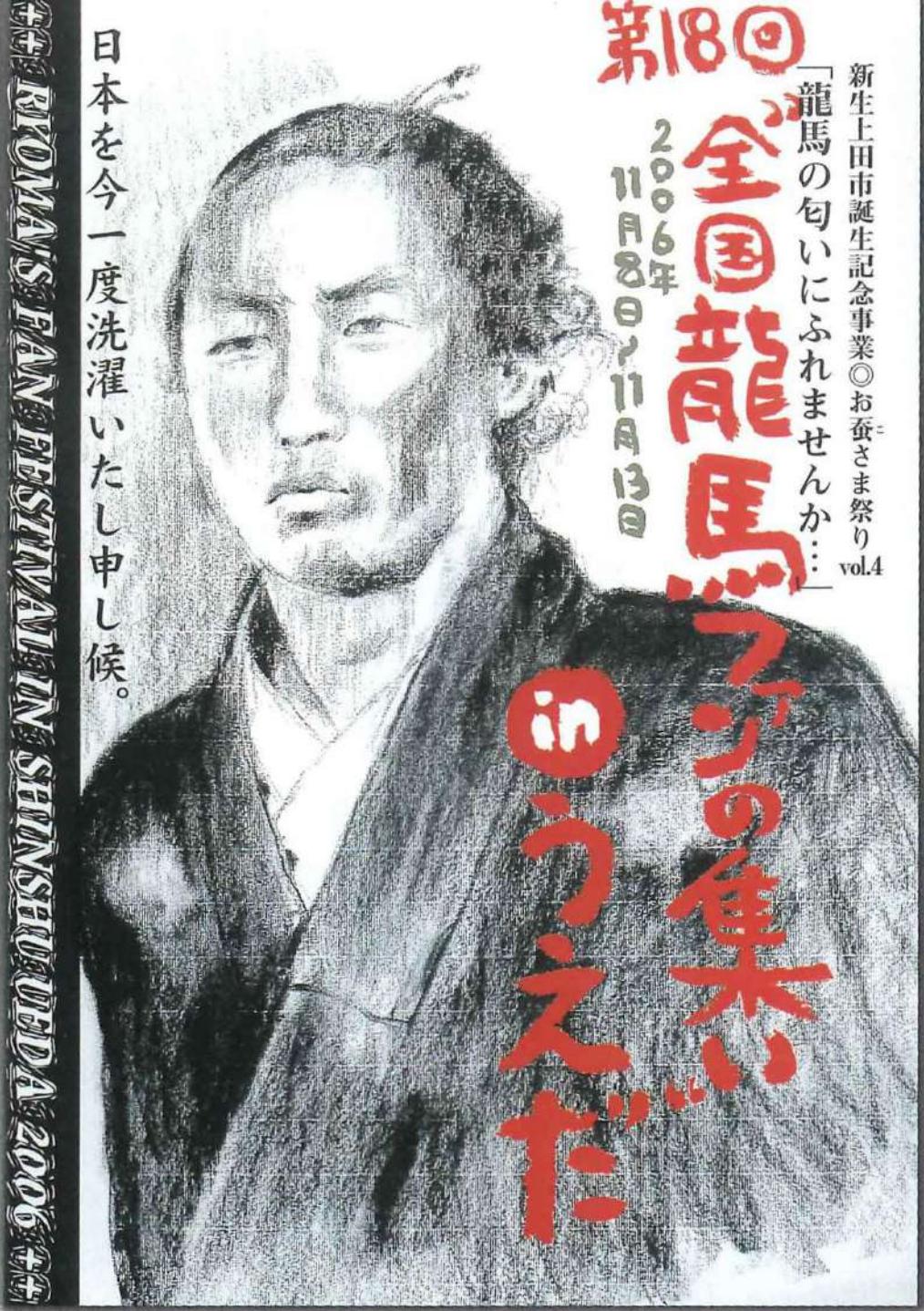
主催:第17回全国龍馬ファンの集い実行委員会、高知市 共催:全国龍馬社中、龍馬脱藩・ゆかりの道関連市町村協議会  
後援:高知県、高知県教育委員会、高知県観光コンベンション協会、高知市教育委員会、高知市観光協会、高知商工會議所、高知新聞高知支局、読売新聞高知支局、毎日新聞高知支局、産経新聞社高知支局、  
NHK高知放送局、KNC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知(順不同)

## 第17回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 第17回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会  
高知市
- ・期間 平成17年10月15日～16日（高知市）
- ・会場 高知市文化プラザ「かるぽーと」
- ・参加者約500名

※龍馬生誕170年の年。

前年に開館した「龍馬の生まれた街記念館」も大いに賑わいました。



日本を今一度洗濯いたし申し候。

## 第18回「全国龍馬ファンの集い」上田大会

- ・主催 東京龍馬会
- ・期間 平成12年11月4日～5日（東京都）
- ・会場 アルカディア市ヶ谷
- ・参加者約550名

※ 2000年のファンの集いは龍馬が修業した花のお江戸にての開催。  
発見された龍馬の幻の手紙について  
熱い譜論が交わされました。



## 第19回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 高知市  
(社)高知市観光協会  
全国龍馬社中高知ブロック
- ・期間 平成19年9月22日～23日（高知市）
- ・会場 高知市文化プラザ「かるぽーと」
- ・参加者約300名

※ 記念講演はジェームス三木氏。  
龍馬の魅力を更に掘り下げて議論する大会となりました。

# 第20回全国龍馬ファンの集い

福井大会

松平春嶽侯・生誕180年記念

『竜馬がゆく』

\*越前へ往こう 春嶽に逢おう

RYOMA

※2 1342『御城下之図』

日時 2008年10月25日(土)～26日(日)

場所 AOSSA 8階 福井県県民ホール (JR福井駅東口)

主催 第20回全国龍馬ファンの集い福井大会実行委員会(越前龍馬会)

共催 全国龍馬社中、全国龍馬社中近畿北陸ブロック

協賛 (財) げんぶれあい福井財團

後援 福井県、福井県教育委員会、福井市、福井市教育委員会、高知市、司馬遼太郎記念館、

福井新聞社、NHK福井放送局、FBC福井放送、福井テレビ、(社)福井県観光連盟、

福井ケーブルテレビ、さかいケーブルテレビ、福井街角放送(株)、

(財)福井観光コンベンション協会(順不同)

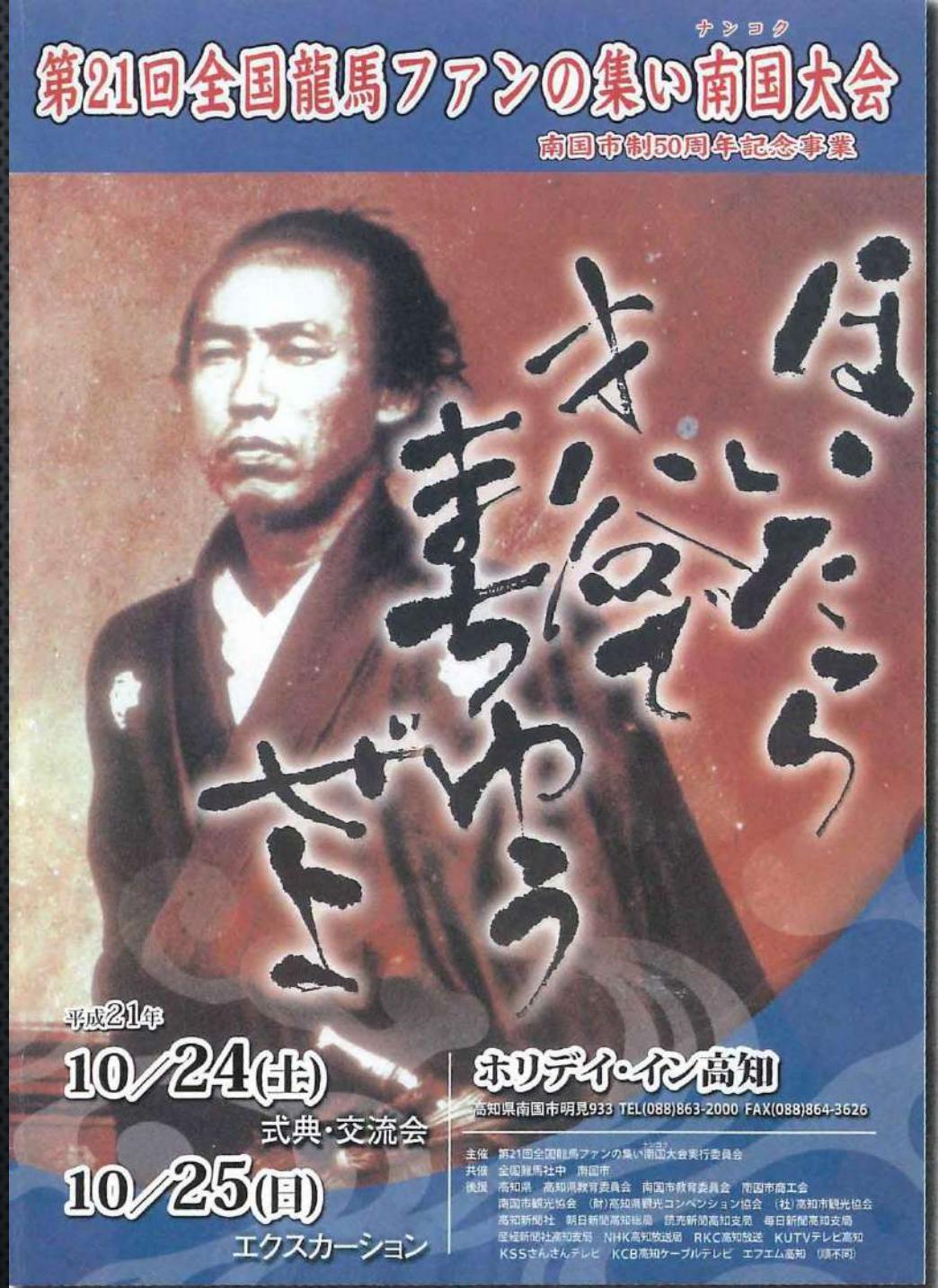
※1 『竜馬がゆく』第8巻『近江道』より文春文庫

※2 「松平文庫」(福井県立図書館蔵)

## 第20回「全国龍馬ファンの集い」福井大会

- ・主催 第20回全国龍馬ファンの集い福井大会実行委員会(越前龍馬会)
- ・期間 平成20年10月25日～26日(高知市)
- ・会場 福井県民ホール(AOSSA 8階)
- ・参加者約500名

※松平春嶽公・生誕180年記念として開催。  
春嶽公から借りた五千両で龍馬は今日の日本を作り上げました。  
未来を見据えた春嶽公へ惜しみない賛辞が送られました。



## 第21回「全国龍馬ファンの集い」南国大会

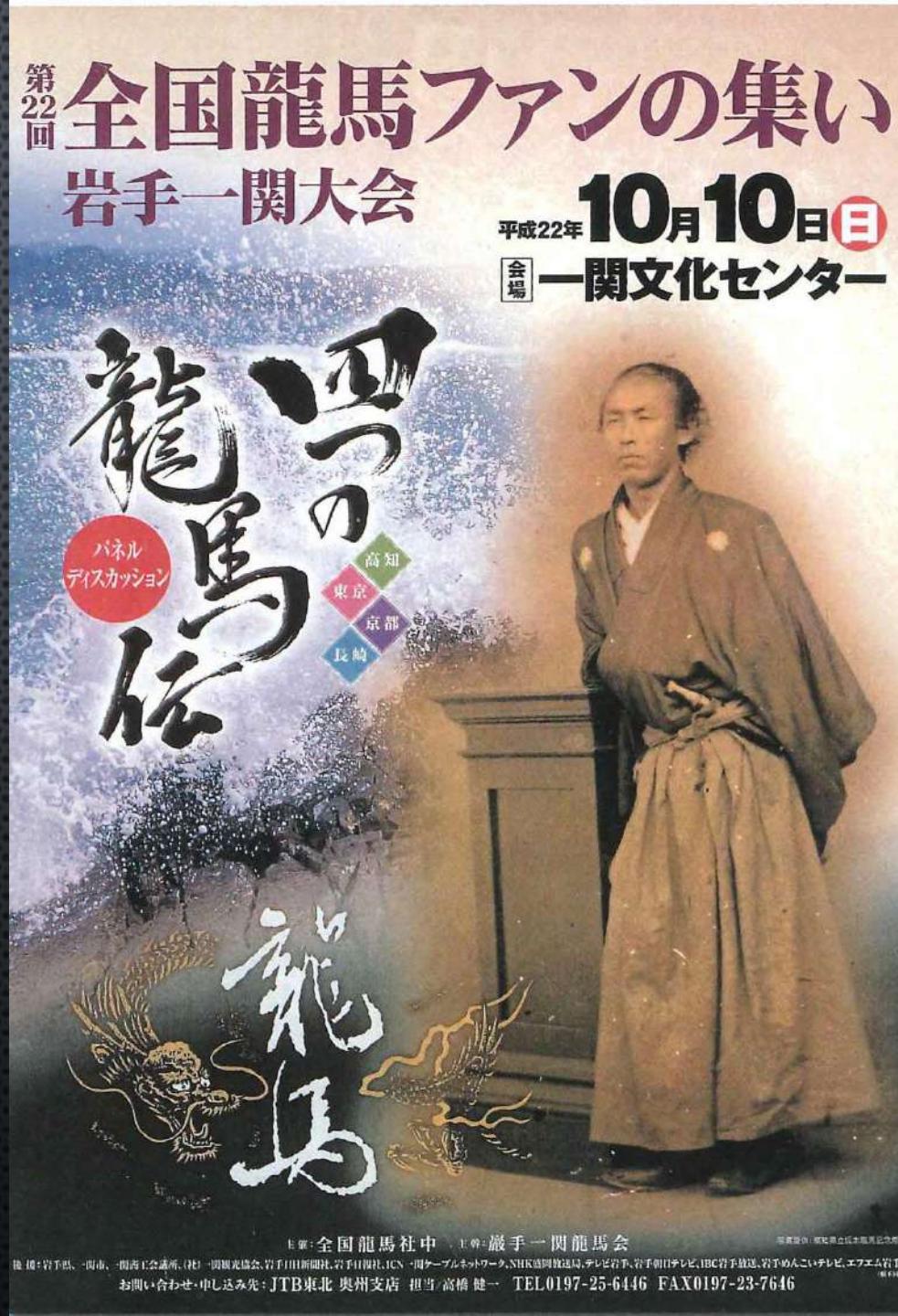
- ・主催 第21回全国龍馬ファンの集い南国大会実行委員会
- ・期間 平成21年10月24日～25日（高知県南国市）
- ・会場 ホリディ・イン高知
- ・参加者約450名

※龍馬の先祖の地、才谷の南国市での開催。  
歴ドルの美甘子さんの講演も盛り上りました。

## 第22回「全国龍馬ファンの集い」岩手・一関大会

- ・主催 第21回全国龍馬ファンの集い福井大会実行委員会  
(越前龍馬会)
- ・期間 平成21年10月10日(一関市)
- ・会場 一関文化センター
- ・参加者約600名

※ NHK大河ドラマ「龍馬伝」が放映された年。  
空前の龍馬ブームの中、初の東北大会は600名もの参加者となりました。





日時: 2011年10月22日[土]・23日[日]

22日(土) 13:30~ 本大会 高知県民文化ホール [グリーンホール]

18:30~ 交流会 三翠園(富士の間)

23日(日) 8:00~ 龍馬ゆかりの地めぐり 3コース

主催: 第23回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会、高知市、(社)高知市観光協会 共催: 全国龍馬社中、全国龍馬社中高知ブロック

後援: 高知県、高知県教育委員会、(財)高知県観光コンベンション協会、高知市教育委員会、高知商工会議所、高知新聞社、朝日新聞高知総局、読売新聞高知支局、毎日新聞高知支局、

産経新聞高知支局、NHK高知放送局、FKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、KCB高知ケーブルテレビ、エフエム高知

## 第23回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 第23回全国龍馬ファンの集い実行委員会  
高知市  
全国龍馬社中高知ブロック
- ・期間 平成23年10月22日～23日（高知市）
- ・会場 高知県民文化ホール
- ・参加者約500名

※ 「龍馬伝」の熱氣いまだ冷めぬ舞台は4年ぶりの高知市へ。  
講師の桂三枝（当時）の軽快な語りに魅了される。



平成24年  
10/20(土)

本大会(13:15~17:00) 海峡メッセ下関 4階 イベントホール  
交流会(18:00~20:00) シーモール・パレス(エメラルドの間)

●主催／第24回全国龍馬ファンの集い下関大会実行委員会

●共催／全国龍馬社中 全国龍馬社中四国ブロック

●後援／山口県 下関市 教育委員会 下関商工会議所 下関商工会議所青年部 社団法人下関青年会議所  
下関市文化協会 財団法人下関21世紀協会 社団法人下関観光コンベンション協会

志士の杜推進実行委員会 朝日新聞社 西郷新聞社 每日新聞社 山口新聞社

KRT山口放送 TBSテレビ山口 yotei 山口朝日放送

●お問い合わせ「全国龍馬ファンの集い」下関大会実行委員会 〒750-0016 下関市船江町1丁目1-8 西中国信用金庫内  
TEL 083-223-4934 FAX 083-223-3469 受付時間 月~金の9:00~17:00(土・日・祝は休み)

# 全国龍馬ファンの集い、下関大会

第24回

（龍馬が創ろうとした日本）  
我々が目指す日本（）

## 第24回「全国龍馬ファンの集い」下関大会

- ・主催 第24回全国龍馬ファンの集い下関大会実行委員会
- ・期間 平成24年10月20日～21日（下関市）
- ・会場 海峡メッセ下関
- ・参加者約1,100名

※龍馬脱藩150年の年は、  
龍馬がお龍と最後の家庭生活を送った地、下関。  
高杉晋作、三好慎蔵など龍馬とゆかりの深い志士を育んだ  
地で、安倍晋三自由民主党総裁（当時）にも講演をいただき、  
参加者はなんと1,100名。

第25回

# 全国龍馬ファンの集い



## 第25回「全国龍馬ファンの集い」高知大会

- ・主催 第25回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会  
高知市  
全国龍馬社中高知ブロック
- ・会場 高知県民文化ホール（グリーンホール）

※テーマは、「世界を翔ける龍馬精神」

The spirit of Ryoma soars across the world

「世界の海援隊」を目指した龍馬の精神を熱く語り合おう。

世界を翔ける龍馬精神！  
The spirit of Ryoma soars across the world!

2013.10.12(土)/13(日)

平成25年10月12日(土)  
本大会 / 会場：高知県民文化ホール（グリーンホール）  
開会 13:30(受付 12:30)  
交流会 / 会場：ザ クラウンパレス新阪急高知  
開宴 18:30(受付 18:00)  
平成25年10月13日(日)  
エクスカーション（ゆかりの地巡りなど）  
【本大会特別講話】  
ロバート キャンベル（東京大学大学院教授）

主催 第25回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会・高知市・(公社)高知市観光協会  
共催 全国龍馬社中・全国龍馬社中高知ブロック  
後援 高知県・高知県教育委員会・(公財)高知県観光コンベンション協会・高知市教育委員会・高知商工会議所・高知新聞社  
朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局・産経新聞社高知支局・NHK高知放送局・RKC高知放送  
KUTVテレビ高知・KSSさんさんテレビ・KCB高知ケーブルテレビ・エフエム高知  
問合せ先：(公社)高知市観光協会  
TEL/088-823-4016 E-mail/ryomafan@welcome-kochi.jp

第26回 全国



26th Ryoma's Fan Festival in Yokohama

関東大会 IN 横浜

平成26年10月18日(土)・19日(日)



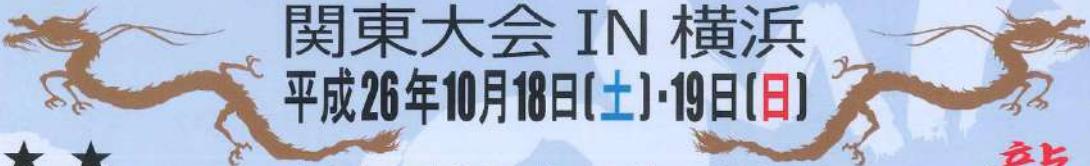
龍馬が横浜にやってくる!

第26回 全国龍馬ファンの集い  
関東大会 IN 横浜実行委員会

事務局 〒233-0016 神奈川県横浜市港南区下永谷6-8-5 (株)カープラザ飯野 内  
TEL 045-828-1812 FAX 045-824-3563 E-mail:fan-meeting@yokohama-ryoma.net  
URL http://yokohama-ryoma.net

第26回

# 全国龍馬ファンの集い



関東大会 IN 横浜

平成26年10月18日(土)・19日(日)

★本大会 平成 26 年 10 月 18 日 ( 土 )  
開会 / 12:45 ( 受付 12:00 ~ )  
会場 / 横浜大さん橋ホール

★交流会 平成 26 年 10 月 18 日 ( 土 )  
開宴 / 18:30 ( 受付 18:00 ~ )  
会場 / パシフィコ横浜 屋外特設会場

★交流イベント 平成 26 年 10 月 18 日 ( 土 )・19 日 ( 日 ) 両日  
会場 / パシフィコ横浜 屋外特設会場 / 神奈川県庁 本庁舎

★エクスカーション 平成 26 年 10 月 19 日 ( 日 )  
『高山みな子氏 ( 勝海舟 玄孫 ) プロデュース』

★特別企画展 幕末志士遺墨展・角谷やすひと作品展  
平成 26 年 9 月 13 日 ( 土 ) ~ 11 月 3 日 ( 月・祝 )  
会場 / 横浜人形の家



■主催 第 26 回全国龍馬ファンの集い関東大会 IN 横浜実行委員会 ■共催 全国龍馬社中・全国龍馬社中関東ブロック  
■後援 神奈川県・横浜市・高知県・高知市・公益財団法人横浜観光コンベンションビューロー・横浜人形の家

●お問い合わせ先 / 第 26 回全国龍馬ファンの集い関東大会 IN 横浜実行委員会事務局  
TEL 045-828-1812 FAX 045-824-3563 (カープラザ飯野 内)

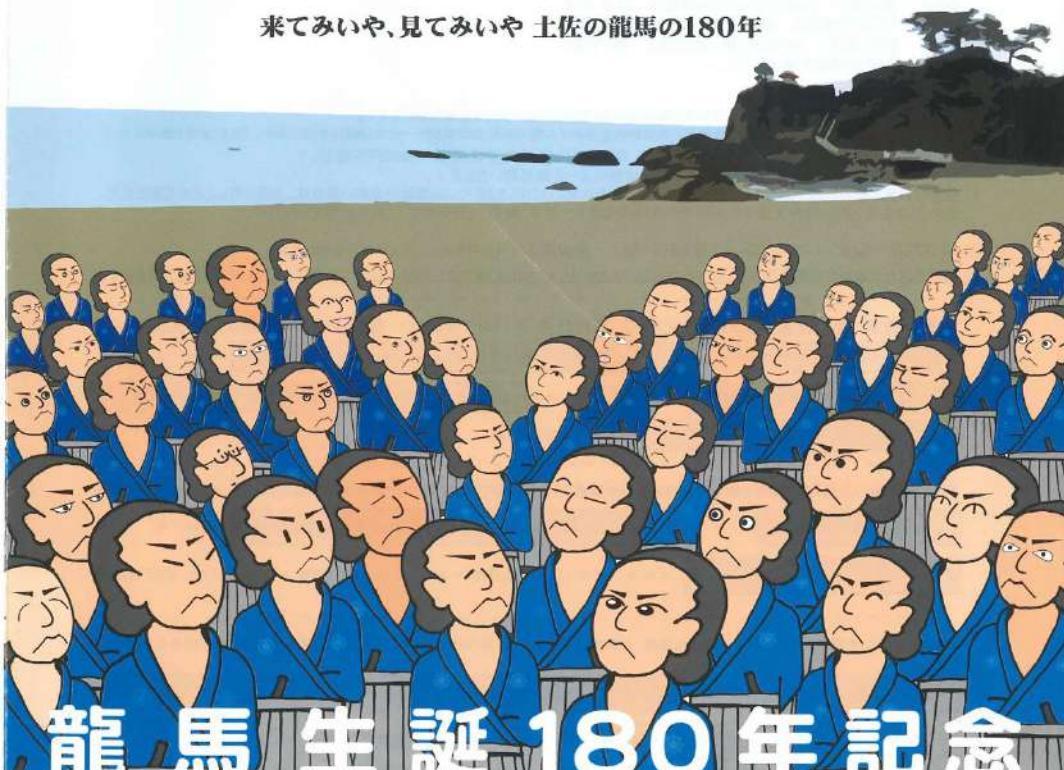
E-mail fan-meeting@yokohama-ryoma.net URL http://yokohama-ryoma.net

龍馬が横浜にやって来る!

# 第27回 全国龍馬ファンの集い 高知大会

2015.11.14(土) / 15(日)

来てみいや、見てみいや 土佐の龍馬の180年



**龍馬生誕180年記念**

【デザイン：学校法人龍馬学園 国際デザイン・ビューティカレッジ 桑江 弘将】

主催 第27回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会・高知市・(公社)高知市観光協会  
共催 全国龍馬社中・全田龍馬社中高知ブロック  
後援 高知県・高知県教育委員会・(公財)高知県観光コンベンション協会・高知市教育委員会・高知商工会議所・高知新聞社  
朝日新聞高知総局・読売新聞高知支局・毎日新聞高知支局・産経新聞社高知支局・N H K 高知放送局・R K C 高知放送  
K U T V テレビ高知・K S S さんさんテレビ・K C B 高知ケーブルテレビ・エフエム高知

問合せ先：(公社)高知市観光協会  
TEL/088-823-4016 E-mail:ryomafan@welcome-kochi.jp

## 第27回「全国龍馬ファンの集い」高知大会 龍馬生誕180年記念

- ・主催 第27回全国龍馬ファンの集い実行委員会
- ・式典 高知市かるぽーと
- ・懇親会 桂浜
- ・テーマ 来てみいや見てみいや土佐の龍馬の180年

## 第28回 全国龍馬ファンの集い in 九州

【テーマ】 ここから始まる新しい日本～レールをつなぐ世界の龍馬ファン～



主 催 / 全国龍馬社中 第28回 全国龍馬ファンの集い in 九州実行委員会  
後 援 / 福岡県、福岡市

お問い合わせ 九州旅客鉄道(株) 鉄道事業本部 安全創造部内  
JR九州龍馬会事務局 (TEL:092-474-2351)

## 第28回 全国龍馬ファンの集い in 九州 ここから始まる新しい日本 レールをつなぐ世界の龍馬ファン

- ・主催 全国龍馬ファンの集い九州実行委員会
- ・主管 JR九州龍馬会
- ・会場 アクロス福岡



# 第29回 全国龍馬ファンの集い 志国高知大会 時代を拓いた若者たち 大政奉還150年

- ・主催 全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会
  - ・式典 県民文化ホール（オレンジホール）
  - ・懇親会 高知新阪急ホテル 屋上ビアガーデン



第30回 全国龍馬ファンの集い  
明治維新150年記念東京大会  
「世会維新」

- ・主催 30回大会実行委員会  
関東ブロック・東海ブロック・高知ブロック
- ・式典 有楽町 よみうりホール
- ・懇親会 東京国際フォーラム

第31回 全国龍馬ファンの集い  
高知大会

Q9 元年～次世代につなぐ、龍馬イズム～

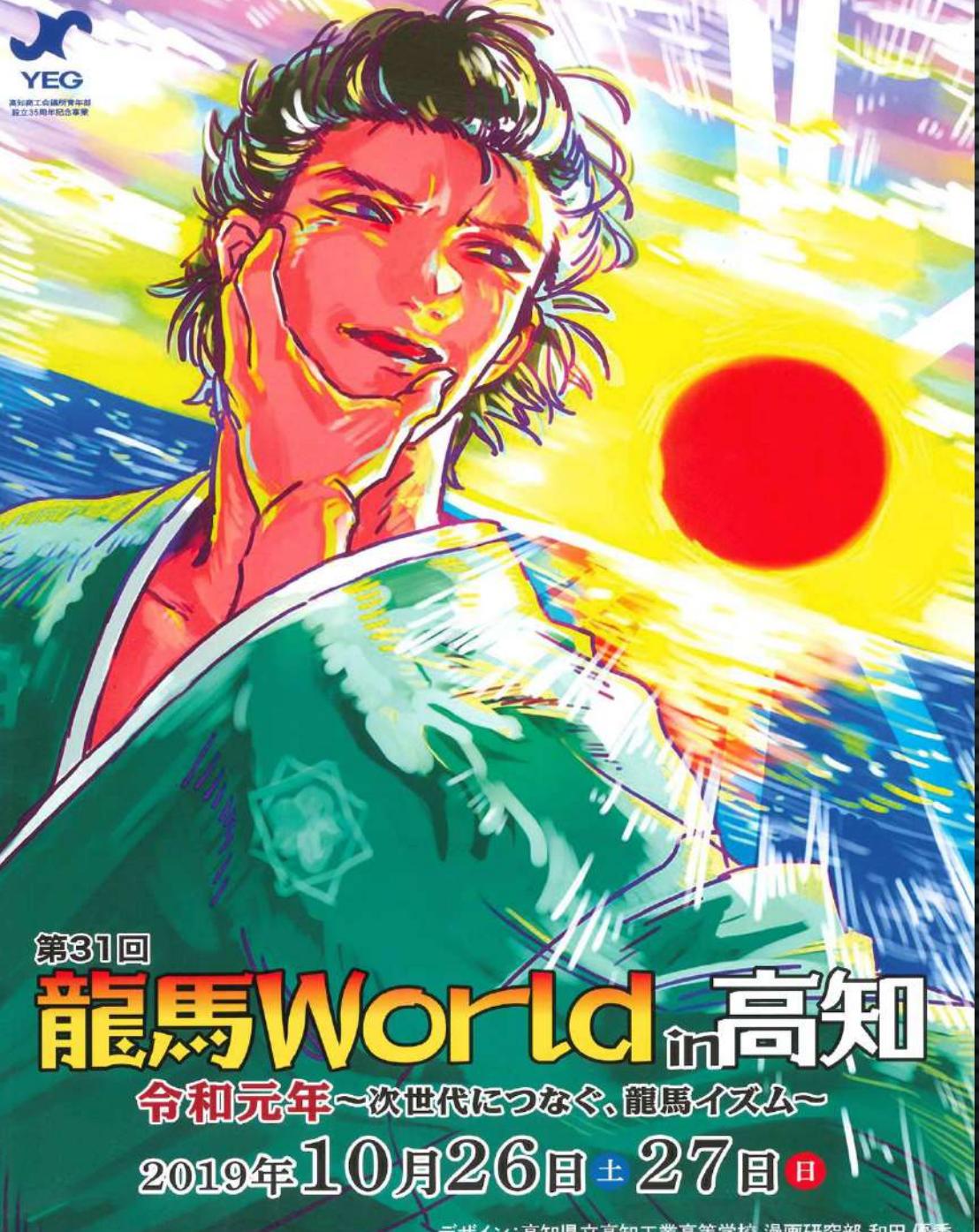


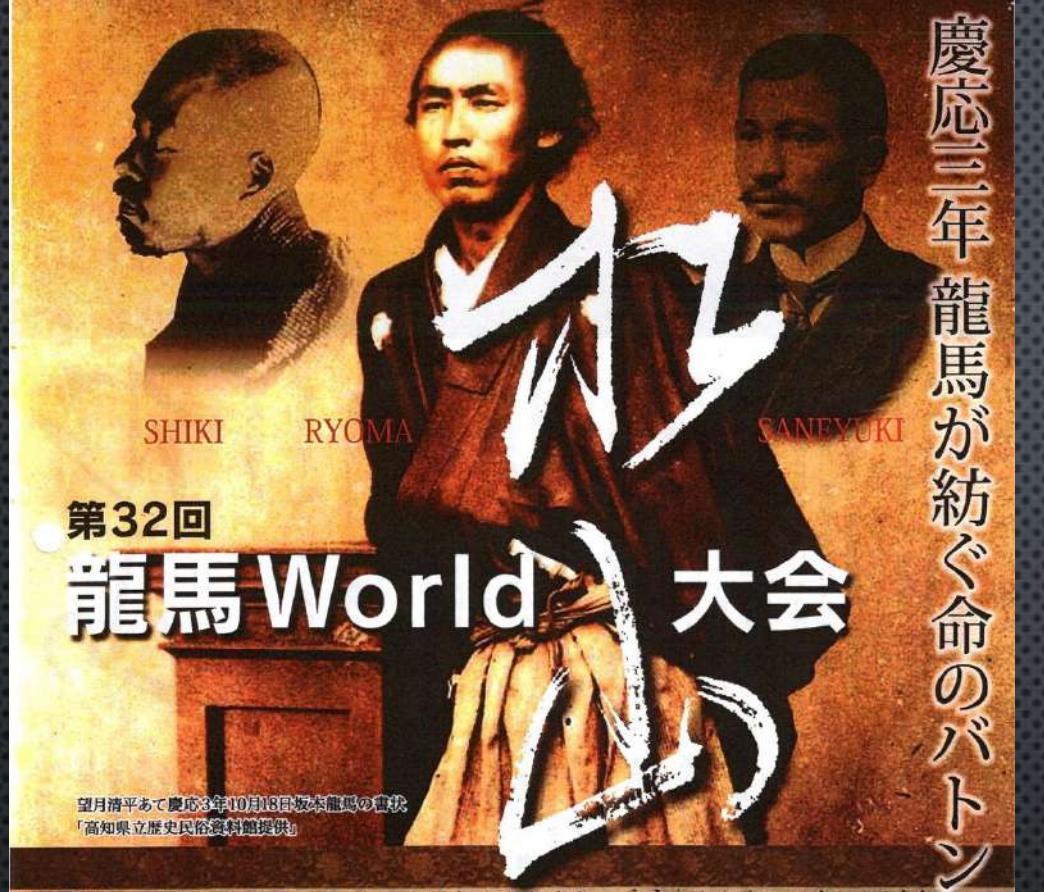
2019年  
10/26(土) 本大会・大交流会  
27(日) エクスカーション

[本大会]かるぽーと大ホール [大交流会]高知市内にて調整中



主催／第31回全国龍馬ファンの集い高知大会実行委員会 高知市(公社)高知市観光協会 共催／全国龍馬社中 全国龍馬社中高知ブロック  
後援／高知県(予定) 問合せ先／(公社)高知市観光協会 電話:088-823-4016 EMAIL: ryomafan@welcome-kochi.jp





## 第32回 龍馬World 大会

望月清平あて慶応3年10月18日坂本龍馬の書状  
「高知県立歴史民俗資料館提供」

2020.10.10 [土] 10月11日(日)  
SAT エクスカーション

本大会会場：愛媛県県民文化会館（サブホール）開会/13:00（受付/12:00）  
入場無料（事前のお申し込みが必要です。）

パネルディスカッション【テーマ／ことばのちからが時代をつなぐ】

●コーディネーター／京都国立博物館研究員 宮川禎一 氏

●パネリスト／子規記念博物館館長 竹田美喜 氏・萬翠荘館長 片上雅仁 氏

坂本龍馬記念館学芸員 三浦夏樹 氏・歴史アイドル 美甘子 氏

### 《特別公演》

演題

坂本龍馬と和歌  
やまと心が歴史を動かした

講師

京都国立博物館研究員 宮川 禎一 氏

1959年大正出身。

京都市立大学人文学部文学研究科修士課程考古学。1995年  
から京都国立博物館研究員。専門は新羅土器や奈良文化など  
東アジアの考古学。坂本龍馬を中心とする幕末



望月清平あて慶応3年10月18日坂本龍馬の書状  
「高知県立歴史民俗資料館提供」

## 松山

### ■大会趣旨

#### 「慶応三年、龍馬が紡ぐ命のバトン」

慶応3年11月15日、坂本龍馬は暗殺されました。

平安時代から江戸時代まで、首都として栄えた京都には各藩邸や陣屋が置かれ、伊予松山藩も高倉通り角下ル和久屋町といえ、現在の高倉小学校付近に陣屋がありました。

この高倉通りを南に下り、蛸薬師通りを東に700メートルほど行ったところが、坂本龍馬が暗殺された、醤油商近江屋です。

大政奉還が宣言された3日後、暗殺される28日前の慶応3年10月18日、坂本龍馬は身の危険を察してくれた土佐藩士の望月清平に、「松山藩の陣屋を宿したい」という主旨の手紙を書いています。薩長同盟の仕掛け人、寺田屋で幕吏を殺した犯罪者として幕府側から目をつけられていた龍馬「まだ死ぬわけにはいかない。やり残していることがある」、幕府方の不穏な動きを警告してくれる同志に、新国家建設の夢に邁進する龍馬が、初めて我が身のことを書いたのです。その手紙の中に、宿の候補として「松山下陣」と書かれていました。今回使つている「松山」の文字は、その龍馬自筆の文字です。

その手紙を現代語に訳し、紹介します。

拝啓  
私の宿のことについて、色々と言つておられるが、何分よい所が無い。昨夜も薩摩藩の吉井幸輔より、言づけがあつた。「まだ四条河原町の近江屋にては、用心が悪い。9月半ばから、幕吏は坂本龍馬が京都に入つた情報をつかみ、土佐藩邸も訪ねたようだ。それだけに、よければ二本松の薩摩藩邸に来てはどうか」と言つてくれた。

私は、土佐藩一度は脱藩した身で土佐藩邸には入りづらい。また薩摩藩邸に身をひそめることは贅沢になる。万葉の事が起つた時は、一緒にいる者たちとここで一戦交えて、その足で土佐藩邸に行こうと決心している。

あるいは、君が昨日私の宿の事を聞いてくれたように、この屋敷の近くの寺か、伊予松山藩の下陣（陣屋）を極口真吉に周旋してもらえるように世話を聞いていただきたい。

この件は、君に内々に話す事だが、私たちの話として極口真吉及び他の人たちに話していただければ、なおのこと有難い。よろしくお願いする。

18日 望月清平 様 龍馬

何故この緊迫した情勢下で、伊予松山藩の陣屋を極口真吉に周旋してくれと書いているのでしょうか。坂本龍馬に詳しい幕末史を研究する人は、いくつかの要因があるのではないかと考えています。一つは、松山藩は土佐藩と姻戚関係にあり、当時の

藩主・定昭は老中職でその威光があれば幕府の捕り方は松山藩を探索できないと考えた。二つ目は、師と仰ぐ勝海舟が松山藩の依頼を受け、横浜港防衛のため設計し築造した神奈川台場の話を聞いていたこと。この神奈川台場は横浜開港の翌年1860年（万延元年）に、着工から一年ほどで完成しました。三つ目は、松山藩に知人を持つ極口真吉の存在があつたことがあげられます。極口真吉は高知県西部での勧王の志士たちの中心人物であり、当時日本一と言われた大神心影流の免許皆伝の技術者で道場を開いていた人物です。極口真吉は剣術の交流の中で、松山藩にも人的ネットワークを広げていたと思われます。

この手紙は望月清平には結局届かず、龍馬は近江屋で暗殺されました。

歴史に「もしも」はありません。しかし、もしこの時、龍馬が松山藩の陣屋に入つていたとしたら……。暗殺されること無かつたかもしません。そうであれば、龍馬が生きて迎える維新後の新政府はどうなつていただしようか。日本の歴史の転換期に、維新回天の大きな原動力となった坂本龍馬。そんな彼の手紙に伊予松山藩の名前が残されています。坂本龍馬は松山に来たかったのです。

慶応3年9月17日に正岡子規は生まれています。その後2ヶ月後の11月15日龍馬は暗殺され、翌年の慶応4年3月20日に秋山真之が生まれました。龍馬が夢みた新国家を「言葉の力」で示した正岡子規、また海軍操練所を創設した勝海舟と、頭髪だった龍馬が求めた「海軍力」を示した秋山真之、そして兄の秋山好古。「龍馬が紡ぐ命のバトン」は松山で生まれた次の時代の人たちに引き継がれていったのです。

# 龍馬の志が築く 新しい世界

## みんなの龍馬から みんなが龍馬へ

第33回  
2021  
10.30 土  
本大会 事前申込・入場無料  
13:00~17:10 (12:30~ 受付開始)

会場 高知市文化プラザ カムボーザ (大ホール)

<基調講演> 14:00~15:20  
テーマ「九州から世界を元気に!!」  
(Royma's spirit is in KYUSHU!!)  
JR九州龍馬会会長 青柳 俊彦 氏



一般参加者の申込方法

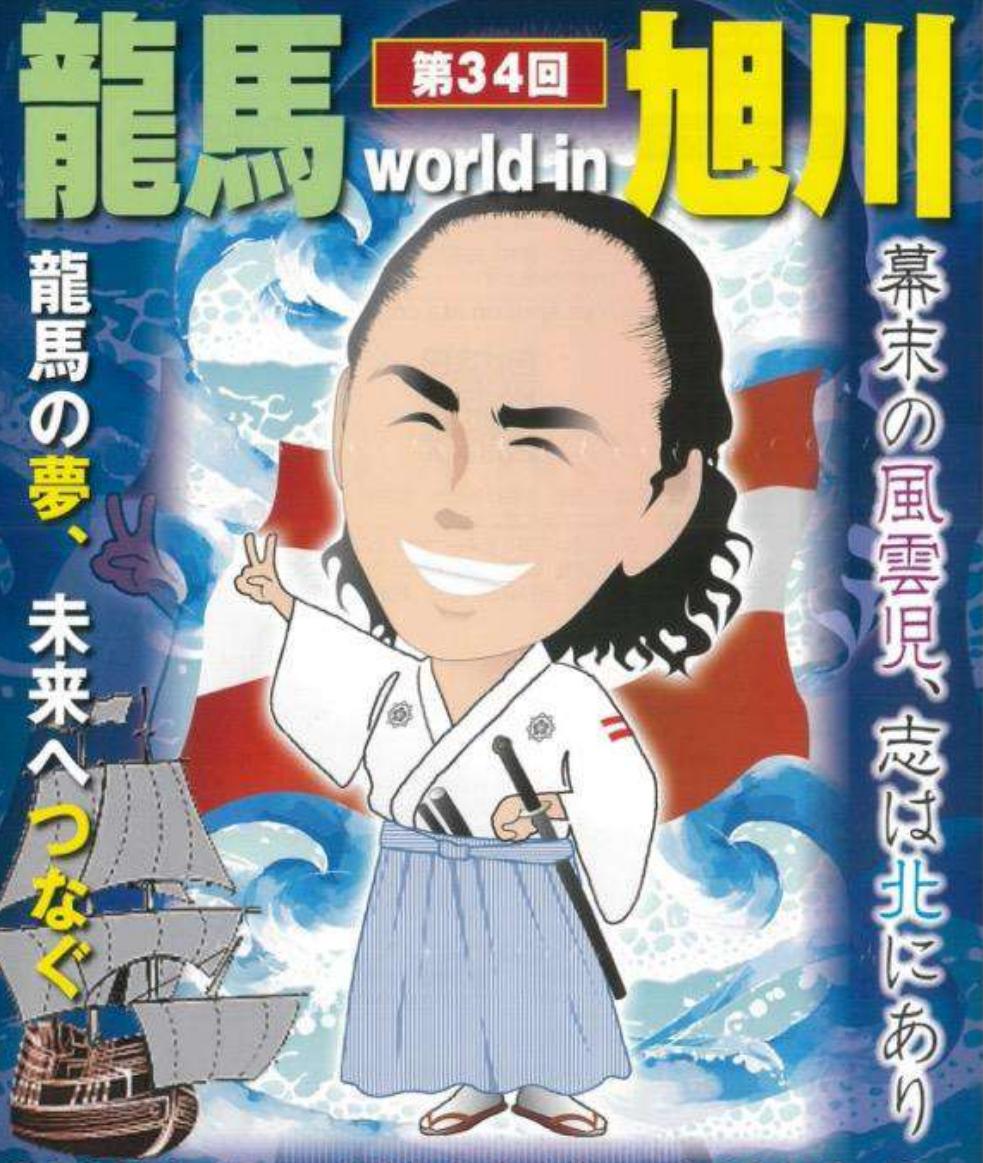
定員 200名 / 先着順

右記QRコードまたは「全国龍馬社中」のホームページにある(第33回全国龍馬World in 高知)の参加申込フォームに必要事項をご入力のうえ、お申し込みください。  
※定員(200名)に達し次第、申し込みを締め切らさせていただきます。



# 第33回龍馬WORLD 龍馬の志が築く新しい世界 みんなの龍馬から みんなが龍馬へ

主管 JR四国龍馬会  
式典 かるぽーと  
懇親会 城西館



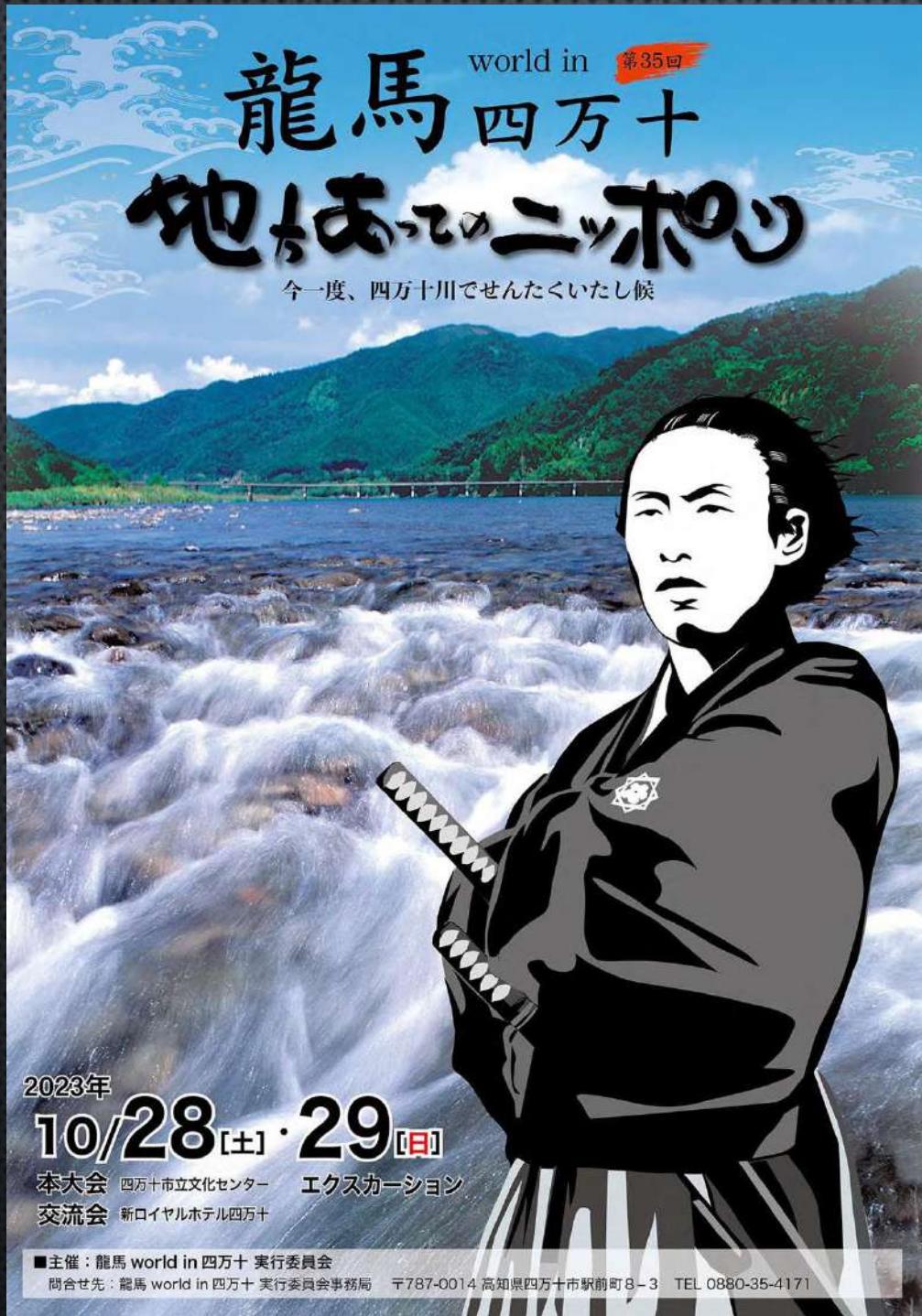
2022.9.17(土) 2022.9.18(日) 2022.9.19(月)  
役員会・前夜祭 本大会・大交流会 エクスカーション  
■会場：旭川トヨーホテル ■会場：旭川市公会堂・アートホテル旭川  
■主催：龍馬 World in 旭川 実行委員会 ■共催：(一社)全国龍馬社中・(一社)全国龍馬社中・北海道ブロック  
■後援：北海道・上川総合振興局、旭川市、(一社)旭川市観光コンベンション協会、旭川商工会議所、北海道新聞社、NHK旭川放送局、FMリバーサイド、旭川ケーブルテレビボート  
■問合せ先：龍馬 World in 旭川 実行委員会事務局 ☎070-0832 旭川市旭町2条3丁目11-31

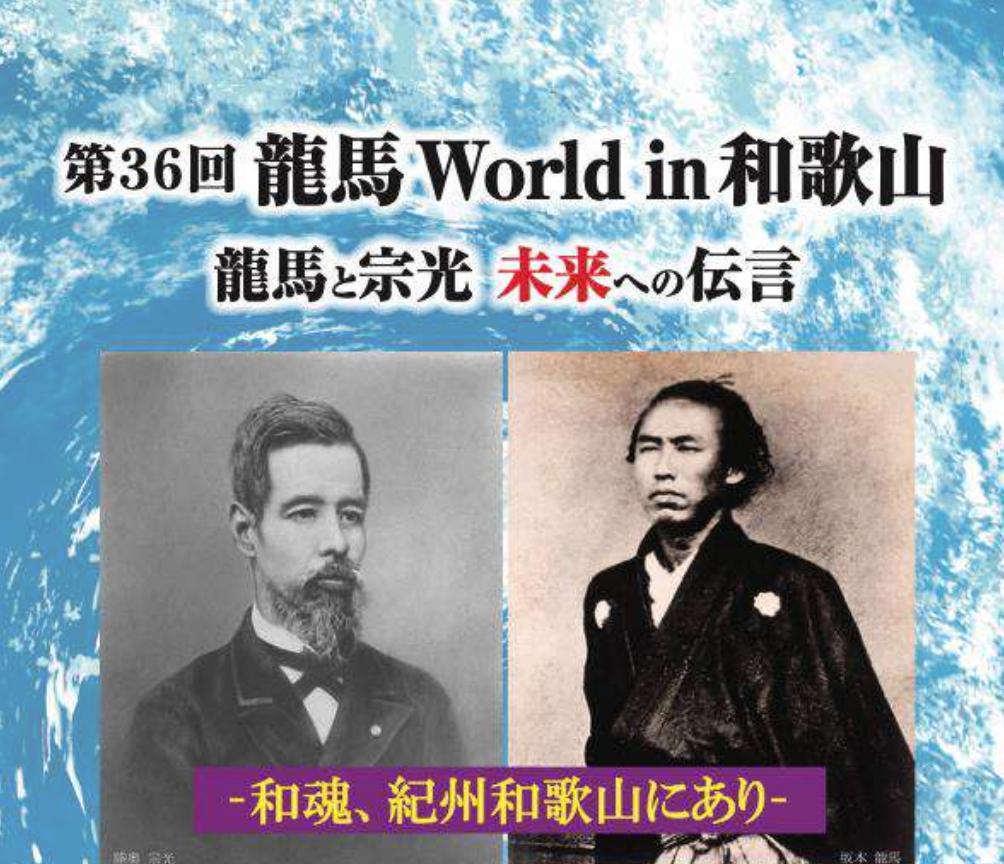
## 2 本大会スケジュール

■日 時：2022年9月18日（日） 本大会／入場無料 ※事前の申込が必要です。  
■場 所：旭川市公会堂 ☎070-0044 旭川市常磐公園1971-5 ☎0166-25-7331

11:30	受付開始	YOSAKOIソーラン 演舞 遊～すさび～	福井 慶二
12:30	オープニングアトラクション	総合司会／大会実行副委員長	石川 千賀男
12:50	開会宣言	大会実行委員長 旭川龍馬の会会长	橋本 邦健
	主催者挨拶	一般社団法人 全国龍馬社中 会長	
13:10	近隣町長紹介	旭川市長（予定）	今津 寛介
	代表挨拶		
13:20	参加龍馬会紹介		
13:40	第1部 基調講演 「坂本龍馬と北海道」	講演者 高知県立坂本龍馬記念館 館長 高知県立坂本龍馬記念館 学芸課長	吉村 大 前田 由紀枝
14:50	休憩		
15:00	第2部 パネルディスカッション 「志は北にあり 末裔たちと北海道」 ～北の大地に輝く 坂本直寛と坂本直行～	コーディネーター 北海道龍馬会 プレゼンター 北海道龍馬会 パネラー 郷土坂本家10代目当主 パネラー 高知県立坂本龍馬記念館 館長 パネラー 北見まちづくり龍馬会 会長 パネラー 北海道龍馬会 会長	福井 慶二 小宮山 一夫 坂本 匡弘 吉村 大 青山 央和 村田 拓一
16:00	次回開催地引継セレモニー		
16:10	閉会挨拶		
16:15	諸事お知らせ	一般社団法人 全国龍馬社中 副会長 旭川龍馬の会 事務局長	原子 修 久木 佐知子 (敬称略)

主管：旭川龍馬の会



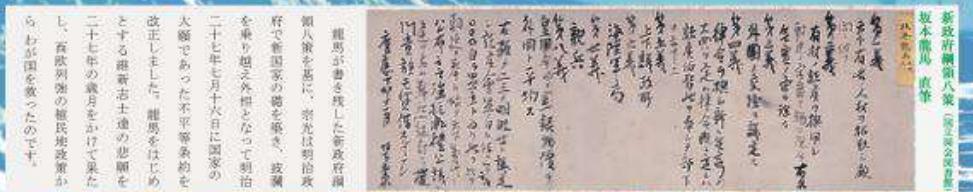


令和6年7月12日[金]  
役員会・前夜祭

7月13日[土]  
大会・交流会

7月14日[日]・15日[月・海の日]  
エクスカーション

不平等条約 改正130年は、坂本龍馬と維新志士達の祈願達成130年です  
-不平等条約 改正(日英通商航海条約締結)130周年 & 陸奥宗光伯生誕180周年記念-



# 第36回 龍馬World in和歌山

## 龍馬と宗光 未来への伝言

第36回 龍馬World in和歌山



# 大会スケジュール

前夜祭

令和6年7月12日(金) 18:00~

会場：四季の味 ちひろ 寿海の間

(和歌山市吉田801 TEL073-431-3939)

大会

令和6年7月13日(土)

会場：和歌山城ホール 大ホール

(和歌山市七番丁25-1 TEL073-432-1212)

司会進行 和歌山放送アナウンサー 野々村 邦夫

12:00	受付開始	シンガーソングライター	古 梅 志 糸
13:00	国民儀礼	杉 尾 仁	杉 尾 仁
13:05	オープニングアトラクション 堺太鼓、抜刀術 演武者 国際古武道協会 会長	臼 井 康 浩	臼 井 康 浩
13:20	開会宣言	大会実行委員長 紀州 宗光龍馬会 会長	本 山 邦 健
	主催者挨拶	大会長 和歌山大学 学長	橋 越 友佳子
		顧問 (一社)全国龍馬社中 代表理事・会長	越 東 昭 子
		外務大臣祝辞代読及び主賓挨拶	和歌山県副知事
	来賓挨拶	前参議院議長 参議院議員	山 下 宏 正
		和歌山市長	尾 花 启 吾
		高知市長	桑 正 龍
13:40	参加龍馬会・明治維新志士顕彰会紹介、祝電披露、休憩	佐 藤 正 久	
14:10	基調講演Ⅰ「不平等条約改正130年と現在の日本」	参議院議員	
	基調講演Ⅱ「龍馬の八策 一神願の心一」	皇學館大学文学部 教授	
16:00	報告「坂本龍馬を教育に活かす活動」について 「伊呂波丸 引揚げ有志の会・海援社」発表		
16:30	パネルディスカッション テーマ「龍馬と宗光 未来への伝言」 ▶パネリスト	坂 本 匡 弘	
		郷士 坂本家 十代目当主	坂 本 峰 弘
		日野新選組同好会 名誉局長	岸 浦 光 行
		皇學館大学文学部 教授	松 井 修 浩
		紀州 宗光龍馬会 会長	臼 井 康 浩
17:15	次回開催地 引継セレモニー	▶コーディネーター	
	次回開催地の発表		
	大会旗伝達		
	海外実行委員長	橋 本 邦 健	
	高知実行委員長	中 谷 俊 雄	
17:25	閉会挨拶	タイ龍馬会 会長	
		坂本龍馬俱楽部	劔 部 俊 優
		森 田 光	
		(一社)全国龍馬社中 副会長	牧 田 活 宣

交流会

令和6年7月13日(土) 18:15 ~

会場：ダイワロイネットホテル グラン

(和歌山市七番丁26-1 TEL073-435-0055)



**龍馬生誕190年 第37回 龍馬World 東アジア大会**

前夜祭 日時：2025年11月21日(金)

高知会場 ▶ 18:30～ 料亭 得月楼

タイ会場 ▶ 19:30～ 貸切船上

**式典スケジュール 日時：2025年11月22日(土)**

高知時間	タイ時間	スケジュール
12:00	10:00	受付開始
12:30	10:30	オープニングアトラクション
12:40	10:40	開会宣言 主催者挨拶
		来賓挨拶
13:15	11:15	基調講演①
14:15	12:15	パネルディスカッション① 休憩
15:10	13:10	龍馬会紹介
15:20	13:20	基調講演②
15:50	13:50	パネルディスカッション②
16:55	14:55	
18:00	16:00	次回開催地引継ぎセレモニー
18:10	16:10	愛知龍馬会へ 閉会

**交流会 スケジュール**

高知時間 タイ時間 交流会 開宴 (会場：三翠園 / モンティエンホー)

18:30 16:30

**エクスカーション スケジュール**

高知コース ▶ 日時：2025年11月23日(日)

タイコース ▶ 日時：2025年11月23・24日(日)

**プロフィール**

慶應義塾大学法学部卒業後、1990年にNHK入局。秋田放送局勤務を経て、1997年から2年間ロサンゼルスで映像と脚本を学ぶ。帰国後、NHKドラマ「ちゅらさん」「ハゲタカ」「白洲次郎の『龍馬伝』」などを演出し高評価を得る。2009年に映画「ハゲタカ」で映画監督デビュー。2011年にNHKを退職し独立。同年ワーナー・ブラザースと日本人初の複数本契約を結ぶ。「るろうに剣心」シリーズや「プラチナデータ」「3ヶ月のライオン」「優男」など数々の話題作を監督。近年は「影裏」(2020)、「THE LEGEND OF BUTTERFLY」(2023)などを手がけ、今年9月19日に映画「宝島」が劇場公開予定。12月にはNetflix映画「DANCE」が配信予定。

**大友啓史監督**  
1965年生まれ。岩手県盛岡市出身。